

中原調整池電気室塗装工事

設 計 図 面

令和 5 年度

佐賀東部水道企業団

図面目録

図 番	図 面 名 称
1	建築改修工事特記仕様書（1）
2	建築改修工事特記仕様書（2）
3	建築改修工事特記仕様書（3）
4	建築改修工事特記仕様書（4）
5	建築改修工事特記仕様書（5）
6	建築改修工事特記仕様書（6）
7	建築改修工事特記仕様書（7）
8	配置図・付近見取図
9	平面図・立面図・断面図
10	電気室詳細図
11	損傷図（1）〔電気室〕
12	損傷図（2）〔電気室〕
13	損傷図（3）〔電気室〕
14	積算根拠図（電気室：外部足場）
15	積算根拠図（電気室：屋上防水面・外壁塗装面）

[illegible]

5 建具 改修 工事	1 改修工法	<table><tr><td colspan="5">[5.1.3]</td></tr><tr><td colspan="2">建具の種類</td><td>かぶせ工法</td><td>撤去工法</td><td>適用箇所</td></tr><tr><td rowspan="2">・アルミニウム製建具</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>※建具表による</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・図示</td></tr><tr><td rowspan="2">・鋼製建具</td><td>・外部</td><td>・</td><td>・</td><td>※建具表による</td></tr><tr><td>・内部</td><td>・</td><td>・</td><td>・図示</td></tr><tr><td colspan="2">・鋼製軽量建具</td><td>・</td><td>・</td><td>※建具表による</td></tr><tr><td colspan="2">・ステンレス製建具</td><td>・</td><td>・</td><td>・図示</td></tr></table>	[5.1.3]					建具の種類		かぶせ工法	撤去工法	適用箇所	・アルミニウム製建具	・	・	・	※建具表による	・	・	・	・図示	・鋼製建具	・外部	・	・	※建具表による	・内部	・	・	・図示	・鋼製軽量建具		・	・	※建具表による	・ステンレス製建具		・	・	・図示	15 ガラス	板ガラスの種類、厚さ等は建具表による [5.12.2] [5.12.5] <table><tr><td>表面形状</td><td>呼び寸法 (mm)</td><td>厚さ (mm)</td><td>色 調</td><td>防火認定</td></tr><tr><td>・正方形</td><td>・</td><td>・</td><td>※クリア</td><td>・熱線反射</td></tr><tr><td>・長方形</td><td>・</td><td>・</td><td>・乳白色</td><td>・カラー ()</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・なし</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・あり</td></tr></table> ガラス留め材 [5.12.2] [表5.12.1] <table><tr><td>建具の種類</td><td>材 種</td></tr><tr><td>アルミニウム製</td><td>※シーリング材 ・ ガスケット (FIX部はシーリング材)</td></tr><tr><td>鋼製及び鋼製軽量</td><td>※シーリング材</td></tr><tr><td>ステンレス製</td><td>※シーリング材</td></tr></table> 防火戸のガラス留め材は、防火戸が建築基準法に基づき定められ又は認定を受けた条件による。 板ガラスをはめ込む溝の大きさ [5.12.3] 改修標仕5.12.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は (社) 日本建築学会 JASS17 ガラス工事「納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する。 ガラス用フィルム <table><tr><td>名 称</td><td>種 類</td><td>張り面</td><td>性能値</td></tr><tr><td>※ガラス飛散防止フィルム</td><td>第2種</td><td>※内張り ・ 外張り</td><td>飛散防止率 D1</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 品質JIS A 5759による	表面形状	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色 調	防火認定	・正方形	・	・	※クリア	・熱線反射	・長方形	・	・	・乳白色	・カラー ()	・	・	・	・	・なし	・	・	・	・	・あり	建具の種類	材 種	アルミニウム製	※シーリング材 ・ ガスケット (FIX部はシーリング材)	鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材	ステンレス製	※シーリング材	名 称	種 類	張り面	性能値	※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・ 外張り	飛散防止率 D1	・				6 内装 改修 工事	1 改修範囲	既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁、床の改修範囲 [6.1.3] ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示の範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 [6.1.3] ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示の範囲 天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 [6.1.3] ※既存のまま ・図示の範囲 ビニル床シート等の除去 [6.2.2] ※仕上材のみ (接着剤共) ・下地モルタル共 (※図示の範囲 ・ 除去範囲すべて) 合成樹脂巻床材の除去工法 [6.2.2] ・機械的除去工法 ・ 目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 [6.2.2] ※改修箇所内の室内 ・ 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 [6.3.2] [4.4.9] ※モルタル塗り (塗厚25mmを超える場合の補強 ※行う ・ 行わない) ・図示 表面仕上げの程度 [6.5.1] [表6.5.1] ・A種 ・B種 ・C種 現場搬入時の木材の含水率 [6.5.2] [表6.5.2] ※A種 ・B種 保存処理木材 [6.5.2] ・使用する (使用箇所：) 構造材及び下地材の品質の基準 [6.5.2] [表6.5.2] ※改修標仕6.5.2(a)(2)(iv)による ・ 造作材の材面の品質の基準 [6.5.2] [表6.5.3] ※A種 ・B種 代用樹脂を使用しない箇所 [6.5.2] [表6.5.4] () 集材材及び単板積層材のホルムアルデヒド放数量 [6.5.2] ※規制対象外 ・ 第三種 構造用集材材 [6.5.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>品 名</td><td>強度等級</td><td>材面の品質</td><td>接着性能</td><td>樹種名</td><td>寸法 (mm)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・1種</td><td>・使用環境A</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>※2種</td><td>・使用環境B</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・3種</td><td>・使用環境C</td><td></td><td></td></tr></table> 構造用単板積層材 [6.5.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>接着性能</td><td>曲げ性能</td><td>樹種名</td><td>寸法 (mm)</td></tr><tr><td></td><td>・使用環境1</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>・使用環境2</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 造作用集材材 [6.5.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>樹種名</td><td>見付け材面の品質</td><td>寸法 (mm)</td></tr><tr><td></td><td></td><td>※1等 ・2等</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 化粧ばり造作用集材材 [6.5.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>心材の樹種名</td><td>化粧薄板の樹種名</td><td>化粧薄板の厚さ (mm)</td><td>見付け材面の品質</td><td>寸法 (mm)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>※1等 ・2等</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 単板積層材 [6.5.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>表面の品質</td><td>防虫処理</td><td>寸法 (mm)</td></tr><tr><td></td><td>※天然木化粧加工</td><td>・する</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・塗装加工</td><td>・しない</td><td></td></tr><tr><td></td><td>化粧加工しない</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>(・1等・2等・3等)</td><td></td><td></td></tr></table> 合板のホルムアルデヒド放数量 [6.5.2] ※規制対象外 ・ 第三種 普通合板 [6.5.2] [6.13.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>厚さ (mm)</td><td>表板の樹種名</td><td>接着の程度</td><td>板面の品質</td><td>防虫処理</td><td>その他の処理</td></tr><tr><td>(床)</td><td>5.5</td><td></td><td>※1類 ・2類</td><td>広葉樹 ・1等 ※2等 針葉樹 ※C-D</td><td>・する ・しない</td><td>・難燃処理</td></tr><tr><td>(壁、天井)</td><td></td><td>・ラワン ・しな</td><td>・1類 ・2類</td><td></td><td>・する ・しない</td><td>・難燃処理 ・防炎処理</td></tr></table> 構造用合板 [6.5.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>厚さ (mm)</td><td>表板の樹種名</td><td>接着の程度</td><td>等級</td><td>板面の品質</td><td>防虫処理</td></tr><tr><td>(床)</td><td>12.0</td><td></td><td>・特類 ※1類</td><td>・1級 ※2級</td><td>※C-D</td><td>・する ・しない</td></tr></table> 天然木化粧合板 [6.13.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>厚さ (mm)</td><td>化粧板の樹種名</td><td>接着の程度</td><td>防虫処理</td><td>その他の処理</td></tr><tr><td>(壁、天井)</td><td>・3.2 ※4.2 ・6.0</td><td>・なら ・しおじ</td><td>・1類 ・2類</td><td>・する ・しない</td><td>・難燃処理 ・防炎処理</td></tr></table> 特殊加工化粧合板 [6.13.2] <table><tr><td>施工箇所</td><td>厚さ (mm)</td><td>化粧加工の方法</td><td>表面性能</td><td>加工面</td><td>接着の程度</td><td>防虫処理</td><td>その他の処理</td></tr><tr><td>(壁、天井)</td><td>※4.0</td><td>・オーバーレイ ・プリント ・塗装</td><td>・F ・FW ・W</td><td>・表面 ・両面</td><td>・1類 ・2類</td><td>・する ・しない</td><td>・難燃処理 ・防炎処理</td></tr></table> 防蟻、防蟻処理 [6.5.2] ※行う (※改修標仕6.5.2(h)(3)による ・図示) 防蟻処理 [6.5.2] ・行う (※図示 ・) 防蟻、防蟻処理剤の種類及び品質 [6.5.2] 表面処理用木材保存剤 (防蟻・防蟻剤) は監督職員の承諾するものとする。	施工箇所	品 名	強度等級	材面の品質	接着性能	樹種名	寸法 (mm)				・1種	・使用環境A						※2種	・使用環境B						・3種	・使用環境C			施工箇所	接着性能	曲げ性能	樹種名	寸法 (mm)		・使用環境1					・使用環境2				施工箇所	樹種名	見付け材面の品質	寸法 (mm)			※1等 ・2等						施工箇所	心材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	寸法 (mm)					※1等 ・2等								施工箇所	表面の品質	防虫処理	寸法 (mm)		※天然木化粧加工	・する			・塗装加工	・しない			化粧加工しない				(・1等・2等・3等)			施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	その他の処理	(床)	5.5		※1類 ・2類	広葉樹 ・1等 ※2等 針葉樹 ※C-D	・する ・しない	・難燃処理	(壁、天井)		・ラワン ・しな	・1類 ・2類		・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理	施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理	(床)	12.0		・特類 ※1類	・1級 ※2級	※C-D	・する ・しない	施工箇所	厚さ (mm)	化粧板の樹種名	接着の程度	防虫処理	その他の処理	(壁、天井)	・3.2 ※4.2 ・6.0	・なら ・しおじ	・1類 ・2類	・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理	施工箇所	厚さ (mm)	化粧加工の方法	表面性能	加工面	接着の程度	防虫処理	その他の処理	(壁、天井)	※4.0	・オーバーレイ ・プリント ・塗装	・F ・FW ・W	・表面 ・両面	・1類 ・2類	・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理	8 接着剤 (内装改修工事全般)	壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂 (以下「ユリア樹脂等」という) 又はホルムアルデヒド系防腐剤を用いた接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 ・ 第三種 ※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。 野縁等の種類 [6.6.2] [表6.6.1] 屋外 (・19形 ※25形) 屋内 (※19形 ・25形) 既存の埋込みインサート [6.6.4] ・使用する ・使用しない あと施工アンカーの引抜き試験 [6.6.4] ・行う ・行わない 屋外の軒天井、ピロティ天井等 [6.6.3.4] 野縁差、吊りボルト、インサートの間隔及び周辺部からの距離 ※図示 ・ 野縁の間隔 ※図示 ・ 耐風圧性を考慮した補強 ※図示 ・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強 [6.6.4] ・行う (補強箇所 ※図示 補強方法 ※図示) スタッド、ランナーの種類 [6.7.3] [表6.7.1] ※改修標仕表6.7.1による ・図示 スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 ビニル床シート及びビニル床タイルの特殊機能 [6.8.2] 帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上～3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) 1×10¹⁰～1×10¹²Ω程度 耐動荷重 JIS A 1454による、へこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、摩耗性試験、層間はく離強度試験 (発泡層のあるビニル床シートのみ) 及びキヤスター性試験等の試験後、異常がないこと ビニル床シート [6.8.2] <table><tr><td>種 類</td><td>記号</td><td>施工箇所</td><td>色 柄</td><td>厚さ (mm)</td><td>特殊機能</td></tr><tr><td>※発泡層のないもの</td><td>※NC</td><td></td><td>※無地</td><td>※2.5</td><td>・帯電防止</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td><td>・マーブル柄</td><td>・</td><td>・耐動荷重</td></tr><tr><td>・発泡層のあるもの</td><td>・</td><td></td><td>※柄柄</td><td>・</td><td>・帯電防止</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td></td><td>・無地</td><td>・</td><td>・耐動荷重</td></tr></table> 工 法 [6.8.3] ※熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所：) ビニル床タイル [6.8.2] <table><tr><td>種 類</td><td>記号</td><td>施工箇所</td><td>色柄</td><td>寸法 (mm)</td><td>厚さ (mm)</td><td>特殊機能</td></tr><tr><td>・コバシオン</td><td>CT</td><td></td><td>※無地</td><td>・300×300</td><td>※2.0</td><td>・帯電防止</td></tr><tr><td>・ビニ床タイル (半硬質)</td><td></td><td></td><td>・柄柄</td><td>・450×450</td><td>・</td><td>・耐動荷重</td></tr><tr><td>・コバシオン</td><td>CTS</td><td></td><td>※無地</td><td>・300×300</td><td>※2.0</td><td>・帯電防止</td></tr><tr><td>・ビニ床タイル (軟質)</td><td></td><td></td><td>・</td><td>・450×450</td><td>・</td><td>・耐動荷重</td></tr><tr><td>・特シコバシオン</td><td>HT</td><td></td><td>※無地</td><td>・300×300</td><td>※2.0</td><td>・帯電防止</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td>・</td><td>・450×450</td><td>・</td><td>・耐動荷重</td></tr><tr><td>・直置きビニ床タイル</td><td>HTL</td><td></td><td>※無地</td><td>・500×500</td><td>・</td><td>・帯電防止</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・耐動荷重</td></tr></table> ビニル幅木 [6.8.2] 材質 ※軟質 ・ 硬質 高さ (mm) ※60 ・75 ・100 厚さ (mm) ※2.0 ゴム床タイル [6.8.2] () 色柄 () 厚さ (mm) 3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0 寸法 () 織じゅうたん [6.9.3] [表6.9.1] <table><tr><td>種 別</td><td>バイル形状</td><td>織り方</td><td>色柄等</td><td>帯電性</td><td>備 考</td></tr><tr><td>・A種</td><td>・カッパイル</td><td>・タタミカーペット</td><td>※無地</td><td>※人体帯電圧</td><td></td></tr><tr><td>・B種</td><td>・ループバイル</td><td>・タタミカーペット</td><td>・柄柄</td><td>3kV以下</td><td></td></tr><tr><td>・C種</td><td>・カッパ・ループ併用</td><td>・タタミカーペット</td><td>(標準品)</td><td>・</td><td></td></tr></table> 下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ8mm タフテッドカーペット [6.9.3.4] [表6.9.2] <table><tr><td>バイル形状</td><td>バイル長さ (mm)</td><td>工 法</td><td>帯電性</td><td>備 考</td></tr><tr><td>・カッパバイル</td><td>※5～7</td><td>・</td><td>※人体帯電圧</td><td></td></tr><tr><td>・ループバイル</td><td>※4～6</td><td>・グリッパバイル工法</td><td>3kV以下</td><td></td></tr><tr><td>・レペルループバイル</td><td>※4</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・カッパ、ループ併用</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 下敷き材 ※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ8mm ニードルパンチカーペット [6.9.3] 厚さ (mm) ・ 帯電性 ※人体帯電圧3kV以下 備考 タイルカーペット [6.9.3.4] <table><tr><td>バイル形状</td><td>種 類</td><td>寸法 (mm)</td><td>総厚さ (mm)</td><td>帯電性</td><td>備 考</td></tr><tr><td>※ループバイル</td><td>※第一種 ・ 第二種</td><td>※500×500</td><td>※6.5</td><td>※人体帯電圧3kV以下 (0.7㎡敷設範囲)</td><td></td></tr><tr><td>・カッパバイル</td><td>・</td><td></td><td></td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・カッパ、ループ併用</td><td>・</td><td></td><td></td><td>・</td><td></td></tr></table> タイルカーベットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様流し 階段部分 ※模様流し ・市松敷き 見切り、押え金物 ・適用する (材質、形状等 ※図示 ・) [6.9.3]	種 類	記号	施工箇所	色 柄	厚さ (mm)	特殊機能	※発泡層のないもの	※NC		※無地	※2.5	・帯電防止	・	・		・マーブル柄	・	・耐動荷重	・発泡層のあるもの	・		※柄柄	・	・帯電防止	・	・		・無地	・	・耐動荷重	種 類	記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	特殊機能	・コバシオン	CT		※無地	・300×300	※2.0	・帯電防止	・ビニ床タイル (半硬質)			・柄柄	・450×450	・	・耐動荷重	・コバシオン	CTS		※無地	・300×300	※2.0	・帯電防止	・ビニ床タイル (軟質)			・	・450×450	・	・耐動荷重	・特シコバシオン	HT		※無地	・300×300	※2.0	・帯電防止	・			・	・450×450	・	・耐動荷重	・直置きビニ床タイル	HTL		※無地	・500×500	・	・帯電防止	・			・	・	・	・耐動荷重	種 別	バイル形状	織り方	色柄等	帯電性	備 考	・A種	・カッパイル	・タタミカーペット	※無地	※人体帯電圧		・B種	・ループバイル	・タタミカーペット	・柄柄	3kV以下		・C種	・カッパ・ループ併用	・タタミカーペット	(標準品)	・		バイル形状	バイル長さ (mm)	工 法	帯電性	備 考	・カッパバイル	※5～7	・	※人体帯電圧		・ループバイル	※4～6	・グリッパバイル工法	3kV以下		・レペルループバイル	※4	・	・		・カッパ、ループ併用	・				バイル形状	種 類	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	帯電性	備 考	※ループバイル	※第一種 ・ 第二種	※500×500	※6.5	※人体帯電圧3kV以下 (0.7㎡敷設範囲)		・カッパバイル	・			・		・カッパ、ループ併用	・			・		9 軽量鉄骨天井下地		10 軽量鉄骨壁下地		11 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り		12 カーペット敷き	
	[5.1.3]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	建具の種類		かぶせ工法	撤去工法	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・アルミニウム製建具	・	・	・	※建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		・	・	・	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・鋼製建具	・外部	・	・	※建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		・内部	・	・	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・鋼製軽量建具		・	・	※建具表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	・ステンレス製建具		・	・	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	表面形状	呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色 調	防火認定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・正方形	・	・	※クリア	・熱線反射																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・長方形	・	・	・乳白色	・カラー ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・	・	・	・	・なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・	・	・	・	・あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
建具の種類	材 種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
アルミニウム製	※シーリング材 ・ ガスケット (FIX部はシーリング材)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
ステンレス製	※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
名 称	種 類	張り面	性能値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・ 外張り	飛散防止率 D1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
施工箇所	品 名	強度等級	材面の品質	接着性能	樹種名	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			・1種	・使用環境A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			※2種	・使用環境B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			・3種	・使用環境C																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	接着性能	曲げ性能	樹種名	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	・使用環境1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	・使用環境2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	樹種名	見付け材面の品質	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	心材の樹種名	化粧薄板の樹種名	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
				※1等 ・2等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	表面の品質	防虫処理	寸法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	※天然木化粧加工	・する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・塗装加工	・しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	化粧加工しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	(・1等・2等・3等)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	その他の処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
(床)	5.5		※1類 ・2類	広葉樹 ・1等 ※2等 針葉樹 ※C-D	・する ・しない	・難燃処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
(壁、天井)		・ラワン ・しな	・1類 ・2類		・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
(床)	12.0		・特類 ※1類	・1級 ※2級	※C-D	・する ・しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
施工箇所	厚さ (mm)	化粧板の樹種名	接着の程度	防虫処理	その他の処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
(壁、天井)	・3.2 ※4.2 ・6.0	・なら ・しおじ	・1類 ・2類	・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
施工箇所	厚さ (mm)	化粧加工の方法	表面性能	加工面	接着の程度	防虫処理	その他の処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
(壁、天井)	※4.0	・オーバーレイ ・プリント ・塗装	・F ・FW ・W	・表面 ・両面	・1類 ・2類	・する ・しない	・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種 類	記号	施工箇所	色 柄	厚さ (mm)	特殊機能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
※発泡層のないもの	※NC		※無地	※2.5	・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・	・		・マーブル柄	・	・耐動荷重																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・発泡層のあるもの	・		※柄柄	・	・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・	・		・無地	・	・耐動荷重																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種 類	記号	施工箇所	色柄	寸法 (mm)	厚さ (mm)	特殊機能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・コバシオン	CT		※無地	・300×300	※2.0	・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ビニ床タイル (半硬質)			・柄柄	・450×450	・	・耐動荷重																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・コバシオン	CTS		※無地	・300×300	※2.0	・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ビニ床タイル (軟質)			・	・450×450	・	・耐動荷重																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・特シコバシオン	HT		※無地	・300×300	※2.0	・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・			・	・450×450	・	・耐動荷重																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・直置きビニ床タイル	HTL		※無地	・500×500	・	・帯電防止																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・			・	・	・	・耐動荷重																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
種 別	バイル形状	織り方	色柄等	帯電性	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・A種	・カッパイル	・タタミカーペット	※無地	※人体帯電圧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・B種	・ループバイル	・タタミカーペット	・柄柄	3kV以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・C種	・カッパ・ループ併用	・タタミカーペット	(標準品)	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
バイル形状	バイル長さ (mm)	工 法	帯電性	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・カッパバイル	※5～7	・	※人体帯電圧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ループバイル	※4～6	・グリッパバイル工法	3kV以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・レペルループバイル	※4	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・カッパ、ループ併用	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
バイル形状	種 類	寸法 (mm)	総厚さ (mm)	帯電性	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
※ループバイル	※第一種 ・ 第二種	※500×500	※6.5	※人体帯電圧3kV以下 (0.7㎡敷設範囲)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・カッパバイル	・			・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・カッパ、ループ併用	・			・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
								事業名	水 道 用 水 供 給 事 業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
								工事名	中原調整池電気室塗装工事																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
								図面名	建築改修工事特記仕様書 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
								縮 尺	図示	図面番号	03 / 15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
								事業主	佐 賀 東 部 水 道 企 業 団																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
								施工年度	令和5年度	課長		課長補佐	主管係長	担当者																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

6
内装改修工事

13 合成樹脂塗床

種 別		施工箇所	仕上げの種類
・弾性ウレタン塗床材 ・エポキシ樹脂塗床材			※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ
			※薄膜流し展べ仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・樹脂モタル仕仕上げ (※平滑 ・ 防滑) ・防滑仕上げ

ユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・ 第三種

[6.10.2.3] [表6.10.1.7]

14 フローリング張り

単層フローリング					
種 類	樹 種	厚さ (mm)	大きさ (mm)	緩衝材	工 法
・フローリング ボード	根太張用 直張用	※なら ・	※15 ・	幅 ※75 ・ 長さ 500以上	・釘留め工法 ・接着工法
・フローリング ブロック	直張用	※なら ・	※15 ・	※300×300 ・	・モルタル 埋込み工法 ・接着工法
・モザイク パーケット	直張用	・なら ・	・8 ・	・	※合成樹脂 発泡シート ・接着工法

単層フローリングのホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種

天然木化粧複合フローリング

種 類	樹 種	種別又は 大きさ (mm)	防湿処理 又は緩衝材	工 法
・複合1種 ・複合2種 ・複合3種	根太張用 直張用	・A種 ・B種 ・C種 厚さ 8以上 幅 75以上 長さ 900以上	・防湿処理を行う ・	・釘留め工法 ・接着工法

複合フローリングのホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種

仕上げ塗装 ・ 塗装品 ()
・ 無塗装品 (・ 塗装する 施工箇所:)
種類 ※ウレタン樹脂ワニス塗り
・ オイルステインのうえワックス塗り
・ 生地の色まワックス塗り

[6.11.2.3.5.6] [表6.11.3.4]

15 畳敷き

下地の種類		畳の種類
・改修様仕 表6.5.9による床組	※B種	・
・ポリスチレンフォーム床下地	※C種	・

畳表及び畳床はVOC含有量が少ないものとする

[6.12.2] [表6.12.1]

16 ポリスチレンフォーム床下地材

・A種 (ノンフロンのもの)
畳下地 厚さ (mm) ※40 ・65 ・80 (不燃)
フローリング類下地 厚さ (mm) ※80 ・95 (不燃)

[6.13.2] [表6.13.1]

17 セットこーボード及び
その他ボード張り

種 類	JISの記号	厚さ (mm) ・規格等
・セットこーボード	GB-R	・9.5 (準不燃) ※12.5 (不燃) ・15.0 (不燃)
・シージングセットこーボード	GB-S	12.5 (不燃)
・強化セットこーボード	GB-F	・12.5 (不燃) ・15.0 (不燃)
・セットこーボード	GB-L	9.5
・化粧セットこーボード (木目)	GB-D	12.5 (不燃) 幅440mm程度 模様 (※柱目 ・ 板目) 専用下地材付き
・不燃樹脂層セットこーボード	GB-NC	9.5 (不燃) ・化粧なし (下地張り用) ・化粧あり (トラバーチン模様)
・けい酸カルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2 (無石綿) ・6 ・8 ・
・ロックウール化粧吸音板	DR	※75×1197 (※9 (不燃) ・12 ・) ※凹凸タイプ (※12 (不燃) ・15 ・19 ・)
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・25 ・
・グラスウール吸音ボード2号32K	GW-B	・25 (ガラスクロス色) ・
・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25 ・
・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25 ・
・硬質木片セメント板	HF	・12 ・15 ・18 ・21 ・
・普通木片セメント板	NF	・30 ・
・単板張りパーティクルボード		・無研磨板 (VN) ・研磨板 (VS) ・10 ・12 ・15 ・18 ・
・化粧パーティクルボード		・単板オーバーレイ (DV) ・75×1197×18 (DO) ・塗装 (DC) ・10 (難燃) ・12 (難燃) ・
・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・素地MFD (RS) ・化粧MDF (・DV・DO・DC) ・3 ・7 ・9 ・12 ・
・ハードボード (素地)	HB	・未研磨板 (RN) ・研磨板 (RS) ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
・ハードボード (化粧)	HB	・内装用化粧 (D1) ・外装用化粧 (DE) ・2.5 ・3.5 ・5 ・7
・インシュレーションボード	IB	A種二次加工品 (・天井仕上 ・内装仕上 ・) ・9 ・12 ・15 ・18
・メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による 厚さ1.2

パーティクルボード及びMDFのホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・ 第三種
軽重鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材
※適用する ・ 適用しない
合板類の張付け ・ A種 ※B種

[6.13.2] [表6.13.3]

18 壁紙張り

19 モルタル塗り

20 タイル張り

21 セルフレベリング材
塗り

22 浴室天井材

23 フリーアクセスフロア

耐震性能5,000Nについては、平成元年建設省告示第1322号「耐震型フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したもの又は同等品とする。
表面仕上材の品質、性能は、標仕19章による。
構成材の材質 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 ・
スロープ及びボーダー ※製造所の仕様による ・ 図示
配線用取出しパネル
フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ※20～30% ・
配線取出し開口 ※パネル1枚につき40×80 (mm) 程度の開口1箇所以上 ・ 図示
空調用吹出し (吸込み) パネル
※なし
・ あり (※固定式 ・ 可変式) ; 施工箇所 (※図示 ・)
コンセント等の取付け対応 ※製造所の仕様による (コンセント本体は別途設備工事)
コンセントの箇所数 ※図示
ローリングロード性能 ※適用する ・ 適用しない

(20.2.2)

24 可動間仕切

市販品		材 質	表面仕上げ	性 能	幅 (mm)	備 考
※アルミニウム製	※焼付け塗装品	・アルマイト処理品	・	準不燃品	※200 ・100	回り縁はといて付 きとし、製造所 の標準品とする。
・硬質塩ビ製		※塗装品	・木目調		※300 ・100	

(20.2.3)

25 移動間仕切

市販品		材 質	表面仕上げ	性 能	幅 (mm)	備 考
※アルミニウム製	※焼付け塗装品	・アルマイト処理品	・	準不燃品	※200 ・100	回り縁はといて付 きとし、製造所 の標準品とする。
・硬質塩ビ製		※塗装品	・木目調		※300 ・100	

(20.2.4)

26 トイレブース

壁紙の種類						防火性能		備 考	
施工箇所	紙	繊維 (繊維 (ビニル)	その他 (化学繊維)	無機質					
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃			
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃			
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃			
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃			
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃			
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃・難燃			

壁紙のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ 第三種

下地調整

モルタル面、プaster面 ・RA種 ※RB種 (施工箇所:)
コンクリート面 ・RA種 ※RB種 (施工箇所:)
せっこうボード面 ・RA種 ・RB種 (施工箇所:)

防水剤 (防水モルタル塗りの混入剤)
防水剤の種類は建築用のモルタルに用いるセメント防水剤とする。(JIS A 1404による試験)

混合割合	凝結時間	曲げ及び圧縮強度比	吸水比	透水比
JIS R 5201の試験8において セメント重量 始発 1時間以上 の5%以下 終結 10時間以内		70%以上	95%以下	80%以下 (294.0 kPa の水圧を 1時間かける)

安定性、膨張性のひび割れ及びそりがないこと。(JIS R 5201の試験8)

吸水調整材は、4章外装改修工事共通事項による。

既製地材材 ※適用しない ・ 適用する

床目地 ・ 設ける (工法 ※押し目地 ・)

[6.15.3] [表6.15.3]

[6.15.3] [表6.15.3]

[6.15.3] [表6.15.3]

27 階段滑り止め

28 階段手すり

29 黒板及び
ホワイトボード

30 表示

31 ブラインド

形 式	種 類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)	施工箇所
※横形	※ギヤ式 ・ コード式 ・ 操作棒式	※アルミニウム合金製	※25 ・	
・ 縦形	・ 1本操作コード ※2本操作コード	・ アルミスラット ・ クロススラット	・ 80 ・ 100	

(20.2.12)

32 ロールスクリーン

材 種	操作方式	遮光性能	寸法 (mm)	施工箇所	備 考
※ポリエステル ・ 綿 ・	・ 電動式 ・ スプリング式 ・ チェーン式	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級 ・	・ 図示 ・		防火性能 ※あり

(20.2.13)

33 カーテン

・ 既存再使用する (養生方法:) [2.3.1] [5.1.6]
・ 新設する (20.2.14)

形 式	開閉操作	ひだの種類	施工箇所	備 考
・ シングル ・ ダブル	・ 片引き ・ 両引き	・ フランスひだ ・ 箱ひだ・つまひだ ・ プレーンひだ・片ひだ ・		
				(贈答)

(20.2.14)

34 カーテンレール

・ 既存再使用する [5.1.6]
・ 新設する (20.2.14)

材質 ※アルミニウム製 ・ ステンレス製
形式 ・ 片引き ・ 引分け (※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする)
形状 ・ C形 ・ D形 ・ I形 ・

(20.2.14)

35 ブラインドボックス
及びカーテンボックス

既存再使用する [5.1.6]
・ 新設する

・ 市販品 (アルミニウム製 押出型材)
溝幅×深さ (mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 ・
表面処理 ※B-1 ・ B-2 (※ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー)
・ 図示

(20.2.14)

36 天井点検口

37 床点検口

38 防煙垂れ壁

・ 固定式

材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考
※納入り磨き板ガラス ・ 納入り磨き板ガラス	※6.8 ・	※500 ・	アルミ製枠付き

・ 可動式

種 類	材 質	高さ (mm)	備 考
・ 垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	※500 ・ 800 ・	ガイドレール ※固定式 (壁埋込み型) ・ 可動式 (天井収納型)
・ 回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・ 800 ・	表面仕上げ ※天井張り ・

降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置 (埋込み型)

(19.2.2)

39 視覚障害者用床タイル
(誘導用及び
注意喚起用床材)

施工箇所	種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)
屋内	※塩化ビニル製	※300×300	・
	・ レジンコンクリート製	※300×300	・
	・ 磁器又はせっ器質タイル	※300×300	・
屋外	※レジンコンクリート製	300×300	※30
	・ 磁器又はせっ器質タイル	300×300	

ブロックパターンはJIS T 9251による。

(19.2.2)

40 くつふきマット

41 流し台ユニット

種 類	寸法 (L× mm)	適用内容	規格・品質等
・ 流し台	※1200 ・ 1500 ・ 1800	トラップ付き	※優良住宅部品
・ コロ台	※600 ・ 700 ・	バックガード ※あり	(セクショナルキッチンⅠ型)
・ 吊戸棚	※1200 ・ 900 ・ 600		
・ 水切棚	※1200 ・ 900	ステンレス製 ※1段式	※市販品

42 洗面カウンター

材質 ・ メラミン樹脂化粧板張り (心材: 集成材) ・ 人工大理石
奥行き (mm) ・ 約450 ・ 約600

43 収納家具

材質、寸法 ※図示
形状、集成材、MDF、パーティクルボード等のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・ 第三種

[6.5.2] [6.13.2]

44 鋼製書架及び物品棚

種 類	規格等	耐荷重による種類
・ 鋼製書架	JIS S 1039による	・ 1種 ・ 2種 ・ 3種
・ 鋼製物品棚		・ 4種 ・ 5種 ・ 6種

45 屋内掲示板

枠の材質 ※アルミニウム製
表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り ・

事業名

水 道 用 水 供 給 事 業

工事名

中原調整池電気室塗装工事

図面名

建築改修工事特記仕様書 (4)

縮 尺

図示

図面番号

04 / 15

事業主

佐 賀 東 部 水 道 企 業 団

施工年度

令和5年度

課長

課長補佐

主管係長

担当者

7
塗装
改修
工事

① 材料

建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外 ・第三種
建物内部に使用する塗料の材質 ・水性系
防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 (7.1.3)
・次の箇所を除き防火材料とする。《施工箇所： ())

② 下地調整

既存塗膜の除去範囲（塗替えてR種の場合） (7.2.1) [表7.2.1～7]
※塗替え面積の30% ・図示 ○全面

③ 錆止め塗料塗り

錆止め塗料塗りの種類等 (7.3.2.3) [表7.3.1～4]

④ 塗装

8
耐震
改修
工事
共通事項

1 適用範囲

工事内容
・現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・鉄骨プレースの設置工事
・柱補強工事（溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法）
・柱補強工事（鋼板巻き工法又は帯板巻き工法）
・柱補強工事（連続繊維補強工法）
・耐震スリット新設工事
・免震改修工事
・制振改修工事
工事種別
・施工調査（施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修）
・撤去工事（設備機器配管及び仕上げの取壊し・撤去（下地の一部又はすべてを含む）、構造体のはつり）
・鉄筋工事
・あと施工アンカー工事
・コンクリート工事
・改修工事
・グラウト工事
・連続繊維補強工事
・スリット新設工事
・免震改修工事
・制振改修工事
・その他工事

2 既存部分の撤去等

2 既存部分の処理

1 鉄筋

2 溶接金網

3 鉄筋の継手及び定着

4 鉄筋のかぶり厚さ

5 壁の配筋

6 壁開口部の補強

7 ガス圧接

8 既存構造体との取合い

8-3
あと施工
アンカー
工事

1 あと施工アンカー

2 穿孔前の埋込み配管等の探査

3 施工確認試験

4 シアコネクタ（現場打ちコンクリート壁の打増し部に用いるシアコネクタ）

5 型枠工事

8-4
コンクリート
工事

1 コンクリートの種類及び強度

2 コンクリートの品質

3 コンクリートの材料

4 コンクリートの調査強度

5 無筋コンクリート

6 高い強度のコンクリート

7 断熱材兼型枠

8 コンクリートの打込み工法等

8-5
鉄骨
工事

1 鉄骨製作工場

2 入熱、バース間温度の溶接条件

3 施工管理技術者

4 鋼材

5 高力ボルト

6 溶融亜鉛めっき高力ボルト

7 普通ボルト

8 アンカーボルト

9 鉄骨工作部組

10 溶接溶合

設計基準強度
設計基準強度F_c (N/mm²)
・27・30・33・36
適用箇所
混和材料
※混和剤
※高性能AE減水剤標準形又は遅延形
種 類
・断熱材兼用型枠
・木質系
・コンクリート系
・プラスチック系
施工箇所
※壁（図示の範囲）
※柱・梁・プレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部
※図示（
厚さ（mm）
※40以下
品質等
断熱抵抗
＝厚さ×熱伝導率
＝0.676以上
（㎡・K/W）
製造所
建設技術評価「建築物の断熱材兼用型枠工法の開発」において、評価を取得したもの
部位ごとのコンクリート打込み工法の指定
補強工法
打込み工法
部 位
現場打ち鉄筋
※工法指定なし
・流し込み工法[8.19.8(a)(1)及び(b)]
・圧入工法[8.19.8(a)(2)及び(c)]
・すべての増設壁
・図示
コンクリート壁の増設工事
・すべての増設柱
・図示
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法での型枠等
柱頭柱脚の隙間部間の型枠
※免泡プラスチック保温材料等を埋め込む
柱頭柱脚の隙間寸法
※図示
既存柱外周部あと打ちコンクリート又はモルタルの厚さ
※図示
鉄骨製作工場の加工能力
※建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた
（後）日本鉄骨評価センター又はは（社）全国鉄構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める（ ）グレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場
・監査職員の承諾する工場
鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件
※鉄骨溶接基準図による
適用箇所
※柱、梁、プレースのフランジ端部の完全溶込み溶接部
・図示（
※適用する ・適用しない
鋼材の材質等
種類の記号
適用箇所
規格等
ボルトの区分
※トルシア形高力ボルト
・JIS形高力ボルト
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
※（別2-1.1～1.3）による
すべり係数試験
※行わない ・行う（試験方法等：
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
※（別2-1.1～1.3）による
摩擦面の処理
※ブラスト処理（表面粗度50μmR以上）
・りん酸塩処理
すべり耐力等の確認方法
※すべり耐力試験方法等 ・図示
ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等
※（別2-1.1～1.3）による
アンカーボルトの保持及び埋込み工法の種別
・構造用（※図示）
・建方用（・A種 ※B種 ・C種）
柱底均しモルタルの工法の種別
※A種 ・B種
・行う ※行わない
開先形状 ※鉄骨溶接基準図による
鋼製エンドタブの切除する部分 ※図示
スカラップの形状 ※鉄骨溶接基準図による
完全溶込み溶接部の超音波探傷試験 ※行う ・行わない
放射線透過試験 ※行わない ・行う
マクロ試験（エンドタブ使用） ※行わない ・行う

事業名

工事名

図面名

縮 尺

事業主

施工年度

令和5年度

課長

課長補佐

主管係長

担当者

水道用水供給事業

中原調整池電気室塗装工事

建築改修工事特記仕様書(5)

図示

図面番号

05 / 15

佐賀東部水道企業団

8-5 鉄骨工事	1 1 スタッド (頭付きスタッド JIS S 118)	呼び名等 呼び名 呼び長さ (mm) 適用箇所 ・ 16 ・ 19 ・ 22 耐火被覆材の接着する面の塗装 ・ 行う (※JIS K 5622 〃) ※行わない [8. 16. 3] 種別等 [8. 17. 2~7] 種 別 所要性能及び適用箇所 ・ 耐火材吹付け ・ 乾式吹付けロックウール ・ 半乾式吹付けロックウール ※図示 ・ 湿式吹付けロックウール ・ ・ 耐火被覆材 ・ 耐火材巻付け ・ ラス張りモルタル塗り ・ 耐火被覆面への錆止め塗装 〃行わない 〃行う (適用箇所: 〃)	2 連続繊維シート 連続繊維の材料 ・ 炭素繊維 ・ アラミド繊維 ・ ガラス繊維 〃 [8. 2. 11] 連続繊維の材質 引張強度 (含浸硬化後) 〃 (〃) N/mm 〃 ヤング係数 (含浸硬化後) 〃 (〃) N/mm 〃 繊維目付量 〃 (〃) g/m 〃 シート厚さ 〃 (〃) mm 〃 シート張り方向 ※図示 定着方法 ※図示 含浸接着樹脂 プライマー 〃低臭型 〃 〃低臭型 〃 下地処理 仕上げモルタルの除去 ※行う 〃行わない 下地処理の範囲 ※図示 下地処理の程度 ※図示 柱の隅角部の面取り 箇所 ※図示 大きさ ※図示 下地調整 ※行う 〃 ひび割れ部改修 〃行う 〃行わない 種類及び部位 ※図示 引張強度試験 〃行う 〃行わない [8. 21. 7] 試験数量 ※図示 付着強度試験 〃行う 〃行わない [8. 21. 7] 試験数量 ※図示	8-6 グラウト工事	1 モルタル及び グラウト材 構造体用モルタル [8. 2. 10] [8. 5. 10] ※ [8. 2. 10] 及び [8. 5. 10] による 〃 柱底均しモルタル [8. 2. 10] ※無収縮モルタル グラウト材 [8. 2. 10] ※無収縮グラウト材 (セメント、混和材、砂は無収縮モルタルに準ずる) 無収縮モルタル及び無収縮グラウト材の仕様は次による 無収縮モルタルの材料及び割合 混和材 セメント系 (酸化カルシウム、カルシウムサルファルミネート等によっ て膨張する性質を利用するもの) とする。 セメント JIS R 5210 (ポルトランドセメント) による普通又は早強ポルトランド セメントとする。 砂 (社) 土木学会「コンクリート標準示方書」に定められた品質を有するも ので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。 配合比 (各重量比) (セメント+混和材) : 砂= 〃 : 1 無収縮モルタルの品質及び試験方法 [表8. 2. 8] コンシステンシー Jロートによる落下時間 練混ぜ完了から3分以内の値 8±2秒 ブリーディング 練混ぜ2時間後のブリーディング率 2. 0%以下 凝結開始時間 1時間以上 終結時間 10時間以内 無収縮性 材料 7日 収縮しないこと 圧縮強度 材料 3日 25. 0 N/mm 以上 〃 材料 28日 45. 0 N/mm 以上 〃 付着強度 材料 28日 3. 0 N/mm 以上 〃 塩化物量 0. 30g/g 以上 〃 試験方法 (1) 日本道路公団規格JIS 312-1999 (無収縮モルタル品質管理試験方法) による。 (2) 塩化物量は、JIS A 5308 (レディミクストコンクリート) の9. 6 塩化物含有量の試験方法による。 無収縮グラウト材の材料 (ブレミックス及び現場調合形) 混和材 セメント系 (酸化カルシウム、カルシウムサルファルミネート等によっ て膨張する性質を利用するもの) とする。 セメント JIS R 5210 (ポルトランドセメント) による普通又は早強ポルトラン ドセメントとする。 砂 (社) 土木学会「コンクリート標準示方書」に定められた品質を有するも ので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。ただし、現場調 合形に使用される砂の乾燥状態については、規定しない。 無収縮グラウト材の品質及び試験方法 (現場調合形においては標準使用量・配合値) コンシステンシー Jロートによる落下時間 練混ぜ完了から3分以内の値 8±2秒 ブリーディング 練混ぜ2時間後のブリーディング率 2. 0%以下 凝結開始時間 1時間以上 終結時間 10時間以内 無収縮性 材料 7日 収縮しないこと 圧縮強度 材料 3日 20. 0 N/mm 以上 〃 材料 28日 40. 0 N/mm 以上 〃 付着強度 材料 28日 2. 5 N/mm 以上 〃 塩化物量 0. 30g/g 以上 〃 試験方法 (1) 日本道路公団規格JIS 312-1999 (無収縮モルタル品質管理試験 方法) による。 なお、ブレミックス形と現場調合形で混和材が同一の場合はブレ ミックス形のみ試験を行う。 (2) 塩化物量は、JIS A 5308 (レディミクストコンクリート) の 9. 6塩化物含有量の試験方法による。	8-8 耐震スリット 新設工事	1 スリットの施工 既存撤去部の配管等の探索 [8. 22. 2] ※鉄筋探索機 (金属探知機) により探索し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う 、はつり出しによる スリットの幅及び深さ ※図示 [8. 22. 2]	9 環境 配慮 改修 工事 ① アスベスト含有建材の 処理工事 [9. 1. 1] 分析によるアスベスト含有の調査 〇行う (採取箇所 ※図示) 調査方法 材料名 調査方法 (1材料当たりの試料数) 電気室屋根 ※定性分析 (※3 〃) ・ 定量分析 (・3 〃) 〃 ※定性分析 (※3 〃) ・ 定量分析 (・3 〃) 〃 ※定性分析 (※3 〃) ・ 定量分析 (・3 〃) 〃 ※定性分析 (※3 〃) ・ 定量分析 (・3 〃) 〃 ※定性分析 (※3 〃) ・ 定量分析 (・3 〃) 分析方法 ※JIS A 1481 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法) による 分析結果については、監督職員に報告すること 報告書の様式 ・ (社) 日本作業環境測定協会発行「石綿分析結果報告書」 ・ アスベスト粉じん濃度測定 [9. 1. 1] 〃行う (測定箇所 ※図示) 測定時期、場所及び測定点数 適用 測定 測定時期 測定場所 測定点数 備 考 名称 (各処理作業ごと) 〇 測定1 処理作業前 処理作業室内 各 (〃) 点 〇 測定2 施工区画周辺 計2点 又は敷地境界 〇 測定3 処理作業室内 各 (〃) 点 〇 測定4 セキュリティーゾーン 各1点 空気の流れ を確認 〇 測定5 処理作業中 負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合) 各1点 除じん装置 の性能確認 〇 測定6 施工区画周辺 4方向各1点 又は敷地境界 〇 測定7 処理作業後 処理作業室内 各 (〃) 点 (隔離シート 施工区画周辺 4方向各1点 撤去前) (1) 施工区画とは、処理作業室、セキュリティゾーン、廃棄物置場、資材置場等を 含む本処理工事に直接又は間接的に係る区画、施工区画周辺とは、その区画境界の 前後1m以内の範囲をいう。 (2) 処理作業室の面積が50㎡以下の場合は2点、300㎡までは3点とする。300㎡を 超えるような場合は、監督職員と協議する。 測定方法 JIS K 3850-1 (空気中の繊維状粒子測定方法-第1部: 光学顕微鏡法及び走査電子顕微 鏡法) による。 種類 ※位相差顕微鏡法 試料採取フィルターを二分割し、一方を位相差顕微鏡法として使用し、他 方はその結果が高い場合 (10本/L以上) に行う位相差・分散顕微鏡法用に 保存しておく。 ・位相差・分散顕微鏡法 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 測定3 (作業環境) 測定1, 4, 5, 7 (室内環境) 測定2, 6, 8 (大気環境) メンブレンフィルターの 直径 (mm) 25 25 47 試料の吸引流量 (L/分) 1 5 10 試料の吸引時間 (分) 5 120 240 計数視野数 50 50 50 定量限界 (本/L) 50 0. 5 0. 3	測定記録項目 (1) 除去するアスベスト含有建材の種類 (2) 測定点の位置の図面 (3) 測定日時、天候、気流 (4) 試料採取条件 (5) 標準作業方法 (6) 使用顕微鏡の種類 (開口数を含む) (7) 計数条件 (HSEテストスライドの読取りグループ番号を含む) (8) 繊維数濃度 (位相差顕微鏡法の場合は総繊維数濃度、位相差・分散顕微鏡法の場合 はアスベスト繊維数濃度) (9) 定量限界 (10) その他 アスベスト含有吹付け材の除去 (レベル1) 〃行う [9. 1. 3] 除去対象範囲 ※図示 除去工法 ※改修種は9. 1. 3b) ① (i) ~ (iv) による 〃 除去したアスベスト含有吹付け材等の処理 ※密封処理 (二重袋梱包) ・セメント固化 除去対象範囲 ※図示 作業場の隔離 〃行う 〃行わない アスベスト含有保温材等の除去 (レベル2) 〃行う [9. 1. 4] 除去対象範囲 ※図示 アスベスト含有成形板の除去 (レベル3) 〇行う [9. 1. 5]	6 透水性アスファルト 舗装改修工事 [9. 7. 3] 路床の構成及び厚さ ・ 道断層 厚さ (mm) ※150 〃 ・ 凍上抑制層 厚さ (mm) ※150 〃 ・ フィルター層 厚さ (mm) 車道部 ※150 〃 歩道部 ※ 50 〃 路床安定処理 ※添加材料による安定処理 添加材料の種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種 [G] ・ フライアッシュセメントB種 ・ 生石灰 (〃) ・ 消石灰 (〃) 添加量 (〃) kg/m (目標CBR ※5以上 〃) ・ ジオテキスタイル 単位座積質量 60g/m 以上 〃 厚さ (mm) 0. 5~1. 0 3層法 98N/5cm(10gf/5cm) 以上 透水性係数 1. 5×10cm/sec以上 盛土の種類 〃A種 〃B種 〃C種 〃D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土 [G] 道断層及び凍上抑制層の材料 ・ 道断層 ※川砂、海砂又は良質な山砂 〃 ・ 凍上抑制層 ※再生クラッシャーラン 〃クラッシャーラン 〃切込砂利 〃砂 発生土の処理 ※横外搬出適切な処理 ・ 横内指定場所に敷均し ・ 横内指定場所に堆積 ・ 横内指定場所に処分 (搬出調査等を監督職員に提出する) 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ※行う 〃行わない 路床の収縮収れん度試験 ※行う 〃行わない 砂の粒度試験 ※行う 〃行わない 路盤材料 〃再生クラッシャーラン [G] ・ クラッシャーラン鉄鋼スラグ [G] 路盤厚さ (mm) 車道部 ※150 〃 歩道部 ※100 〃 路盤の締固め度試験 ※行う 〃行わない 舗装材料及び厚さ 車道部 ※改質アスファルトⅠ型 厚さ (mm) ※50 〃 歩道部 ※ストレータアスファルト 厚さ (mm) ※30 〃 透水性アスファルト混合物等の抽出試験 ※行う 〃行わない [9. 7. 9] ・ 第一次判定 現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及びPCB含有分析の要否を判定する 採取箇所数 計 箇所 採取箇所 ※図示 〃 ・ 第二次判定 専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う 分析回数 計 箇所 ・ 除去処理工事 除去範囲 ※図示 〃 撤去方法 〃「標準施工要領書」(日本シーリング工事業共同組合連合会・日本シーリング 材工業会) による
	8-7 連続繊維補強工事	1 連続繊維補強工法 [8. 21. 7] 連続繊維補強工法 「連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の 耐震改修設計・施工指針」((財) 日本建築防災協会発行) の第4章[補強工事の施工]によ る工法又は同等の性能を有する工法 ・ (財) 日本建築防災協会の評価を受けた工法 ・ 測定方法 JIS K 3850-1 (空気中の繊維状粒子測定方法-第1部: 光学顕微鏡法及び走査電子顕微 鏡法) による。 種類 ※位相差顕微鏡法 試料採取フィルターを二分割し、一方を位相差顕微鏡法として使用し、他 方はその結果が高い場合 (10本/L以上) に行う位相差・分散顕微鏡法用に 保存しておく。 ・位相差・分散顕微鏡法 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 測定3 (作業環境) 測定1, 4, 5, 7 (室内環境) 測定2, 6, 8 (大気環境) メンブレンフィルターの 直径 (mm) 25 25 47 試料の吸引流量 (L/分) 1 5 10 試料の吸引時間 (分) 5 120 240 計数視野数 50 50 50 定量限界 (本/L) 50 0. 5 0. 3	2 連続繊維補強工法 連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の 耐震改修設計・施工指針」((財) 日本建築防災協会発行) の第4章[補強工事の施工]によ る工法又は同等の性能を有する工法 ・ (財) 日本建築防災協会の評価を受けた工法 ・ 測定方法 JIS K 3850-1 (空気中の繊維状粒子測定方法-第1部: 光学顕微鏡法及び走査電子顕微 鏡法) による。 種類 ※位相差顕微鏡法 試料採取フィルターを二分割し、一方を位相差顕微鏡法として使用し、他 方はその結果が高い場合 (10本/L以上) に行う位相差・分散顕微鏡法用に 保存しておく。 ・位相差・分散顕微鏡法 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 測定3 (作業環境) 測定1, 4, 5, 7 (室内環境) 測定2, 6, 8 (大気環境) メンブレンフィルターの 直径 (mm) 25 25 47 試料の吸引流量 (L/分) 1 5 10 試料の吸引時間 (分) 5 120 240 計数視野数 50 50 50 定量限界 (本/L) 50 0. 5 0. 3		3 外断熱改修工事 [9. 3. 2] 断熱材の種類 種 類 発泡剤の種類 ホルムアルデヒド 放散による区分 厚さ (mm) ・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材 〃 A種 [G] F☆☆☆☆等級 〃 ・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材 〃 A種 [G] F☆☆☆☆等級 〃 ・ 硬質ウレタンフォーム保温材 〃 A種 [G] F☆☆☆☆等級 〃 ・ フェノールフォーム保温材 〃 A種 [G] F☆☆☆☆等級 〃 ・ ロックウール 〃 F☆☆☆☆等級 〃 ・ グラスウール 〃 F☆☆☆☆等級 〃 外装材の種類 [9. 3. 2] 種 類 防火性能 ・ 既存外壁の仕上材の撤去 〃あり 〃なし [9. 3. 3] 下地面の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様 [9. 3. 3. 4] 透気層 〃あり (mm) 〃なし [9. 3. 4] 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける。 [9. 3. 4] 特記なき事項は、製造所の仕様による。 復層ガラスの厚さ 建具表による [9. 4. 2] 復層ガラスの断熱性・日射遮蔽性による区分 ※U3-U1 〃 U3-U2 [9. 4. 2] 3 ガラス改修工事 4 断熱・防露改修工事 [9. 5. 2. 3] 断熱材の種類 種 類 発泡剤の種類等 厚さ (mm) 施工箇所 打込み工法 ・ ビーズ法ポリスチレン フォーム保温材 〃 A種 [G] 〃 ・ 押出法ポリスチレン フォーム保温材 〃保温板2種 A種 [G] ※25 〃 ※一般部 〃保温系3種 (ズキン層付き) 〃 ※25 〃 ※接地板部分 〃 ・ 硬質ウレタンフォーム 保温材 ※A種 [G] 〃 現場発泡工法 ・ 吹付け硬質ウレタン フォーム ※A種1 [G] 〃 難燃性を 有するもの ※15 〃 ※断熱材補修部分 〃 〃 〃 〃 5 屋上緑化改修工事 [G] [9. 6. 1. 2] 緑化基盤及び材料 [9. 6. 1. 2] ・ 屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等 ※図示 〃 工法 [9. 6. 3] かん水装置 〃設置する (工事区分は図示による) 既存保護層の撤去 〃行う		事業名 水 道 用 水 供 給 事 業 工事名 中原調整池電気室塗装工事 図面名 建築改修工事特記仕様書 (6) 縮 尺 図示 図面番号 06 / 15 事業主 佐 賀 東 部 水 道 企 業 団 施工年度 令和5年度 課長 課長補佐 主管係長 担当者			

図面及び本仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通大臣官庁官庁事務総局監修「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」による。

尚、改修工事を含む場合は「公共建築改修工事標準仕様書(令和4年版)」による。

上記事項は「公共建築工事標準仕様書(令和4年版)」を優先する。

本工事は専門業者の責任施工とし、監督員の承認を得る。

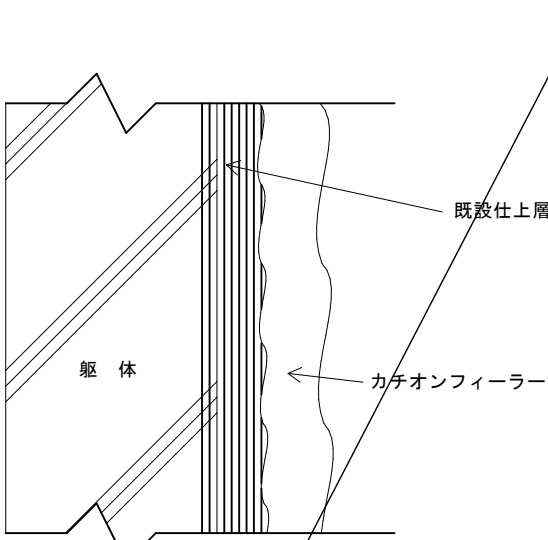
本工事に先立ち、仮設後に外壁改修及び内部装の換気工を行い、劣化数量を速やかに監督員へ提出する。

改修工法

1. 劣化部補修
 - A. ひびわれ処理
 - B. 剥落浮き処理
 - C. 欠損処理
 - D. 露出鉄筋処理
2. 下地処理
 - ・ 高圧水洗浄、カチオンフィーラー（C-2工法・コテ塗）
3. 仕上材塗り

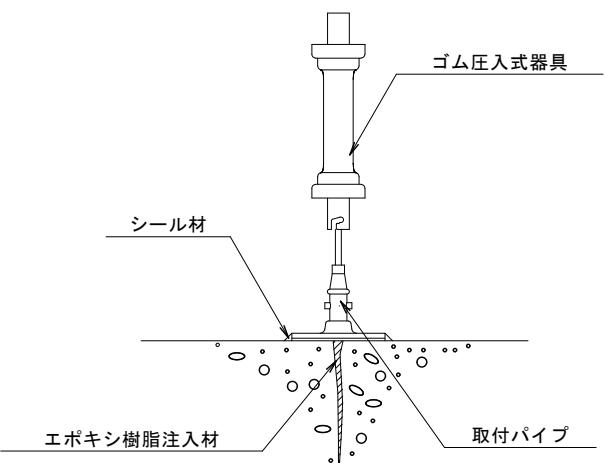
改修箇所は、外部面全て調査及び確認の上、図面及び数量書を作成し監督員と協議のこと。

適用範圍：外壁等前面



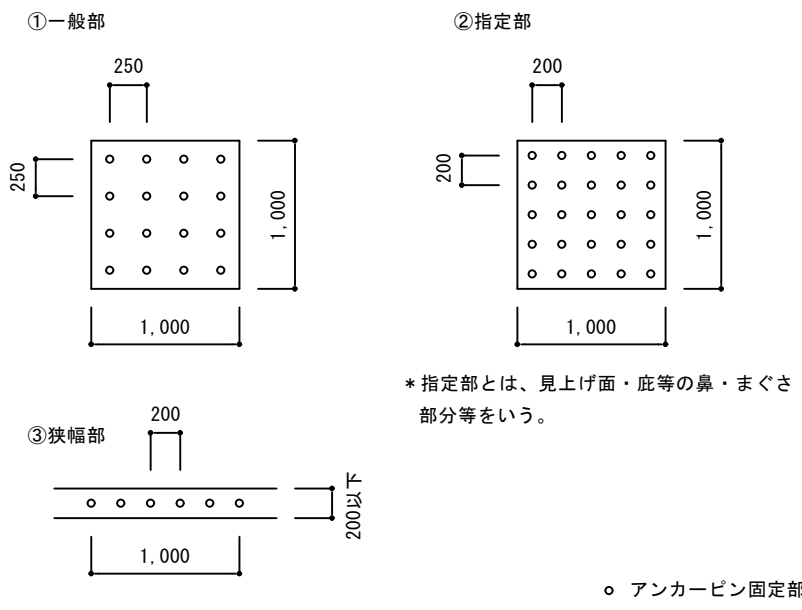
工 程	要 点	備 考
ケ レ ン ↓	外壁の浮き部分、コケ発生部分、旧塗膜の浮き部分をワイヤブラシ等で外壁全面ケレンする。	
高 圧 洗 淨 ↓	高圧洗浄機で水洗いを行う。 (圧力 3 0 M p a 以上)	
素 地 調 整	ガチオンフィラーにて粗面下地を平滑にし、 面精度の向上をはかる 中性化防止及びびびわれシールの役割を果たす。 (塗布量 1 0 0 g / m ²) C-2 工法 (コテ塗)	

適用範囲：ひび割れ幅0.2mm～2.0mm程度を対象とする。



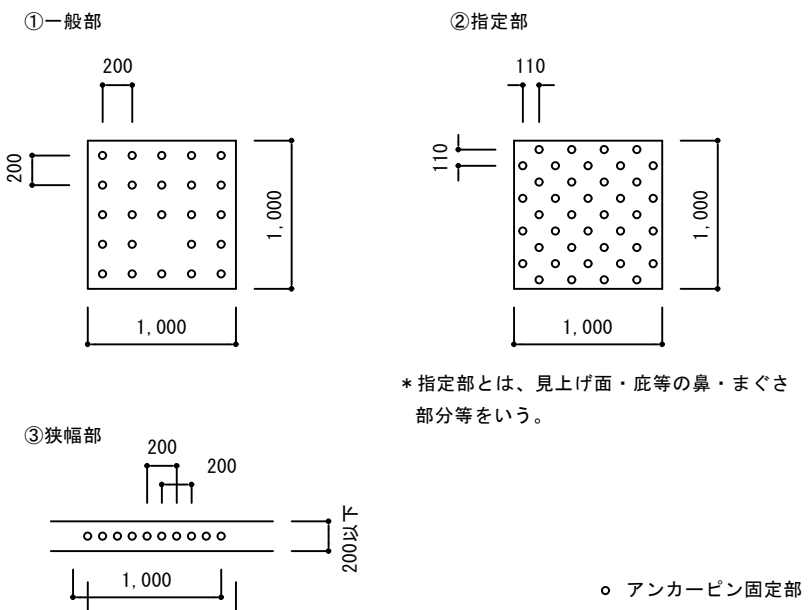
工 程	要 点	備 考
清 掃	ワイヤーブラシ、ラスター剛毛等で溝内を充分清掃する。	
↓		
注入用パイプセット	適切な間隔に注入用パイプを設置する。	
↓		
ひび割れ墨シール	ひび割れに沿ってシールをする。	
↓		
注 入	エポキシ樹脂系シーリングを注入する。	
↓		
パイプ撤去	注入用パイプを撤去する。	
↓		
シール材撤去	シール材を撤去する。	

適用範囲：主として外壁部分等のモルタル塗り面の浮き発生部の処理に適用する。



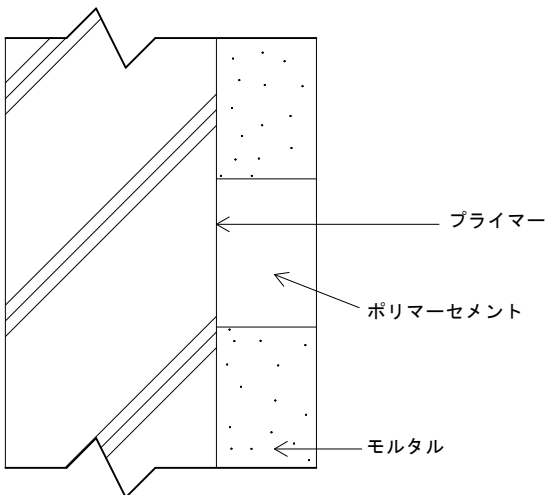
工 程	要 点	備 考
マーキング	打診ハンマーで叩き、空間音で浮きの範囲を調べ、 マーキングする。	
↓		
注入孔の穿孔	マーキング箇所にてドリルで、躯体に30mm以上の深さ まで穴開けする。	
↓		
注入孔の清掃	注入孔にブロー等でエアを吹き込み切粉を十分に 清掃する。	
↓		
エポキシ樹脂注入	エポキシ樹脂手動式注入器で充填する。 (25ml/穴)	
↓		
補強ピン挿入	ステンレス製スクリューピン(SUS304) を挿入する。	
↓		
孔 埋 め	注入孔をカチオンフィラーでシールする。	

適用範囲：主として外壁部分等のモルタル塗り面の浮き発生部の処理に適用する。



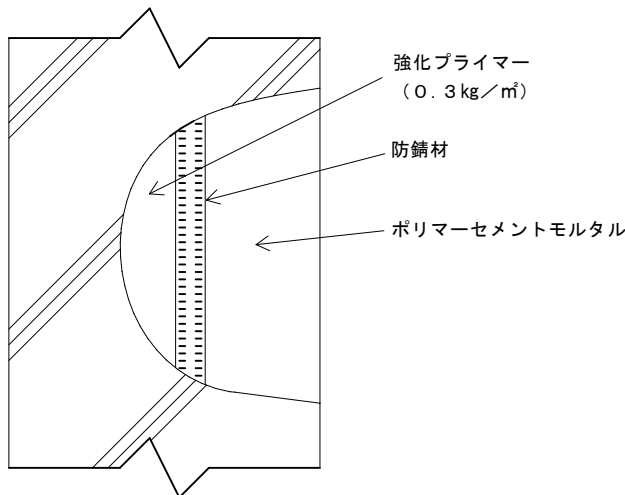
工 程	要 点	備 考
マーキング	打除ハンマーで叩き、空洞音で浮きの範囲を調べ、マーキングする。	
↓		
注入孔の穿孔	マーキング箇所ドリルで、躯体に30mm以上の深さまで穴開ける。	
↓		
注入孔の清掃	注入孔にブロアー等でエアーを吹き込み切粉を十分に清掃する。	
↓		
エポキシ樹脂注入	エポキシ樹脂手動式注入器で充填する。 (25ml/穴)	
↓		
補強ビシ挿入	ステンレス製スクリュピン(SUS304)を挿入する。	
↓		
マーキング	アンカーピン固定部の硬化後、浮き部確認の上マーキングする。	
↓		
注入孔の穿孔	マーキング箇所にドリルで、躯体に5mm以上の深さまで穴開ける。	
↓		
注入孔の清掃	注入孔にブロアー等でエアーを吹き込み切粉を十分に清掃する。	
↓		
エポキシ樹脂注入	エポキシ樹脂手動式注入器で充填する。 (25ml/穴)	
↓		
孔 埋 め	注入孔をカザンフィラーでシールする。	

適用範圍：欠損部分



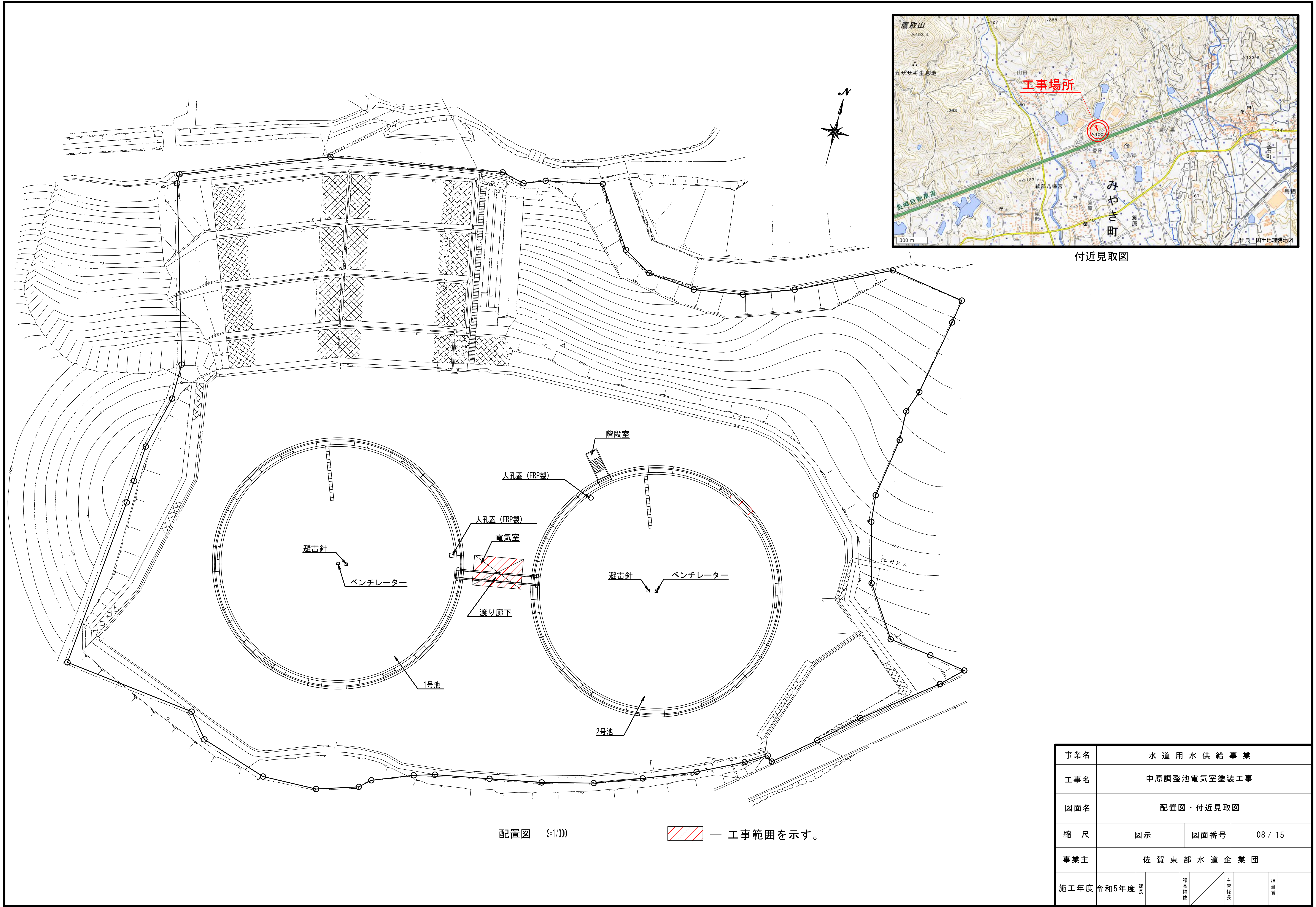
工 程	要 点	備 考
清 掃 ↓	ワイヤーブラシ、ラスタール剛毛等で溝内を充分清掃する。	
素 地 強 化 ↓	溝内部に、プライマーを均一に塗布する。	
埋 め 戻 し ↓	ポリマーセメントモルタルで欠損部分を埋め、 表面が平滑になるように 面揃える。	

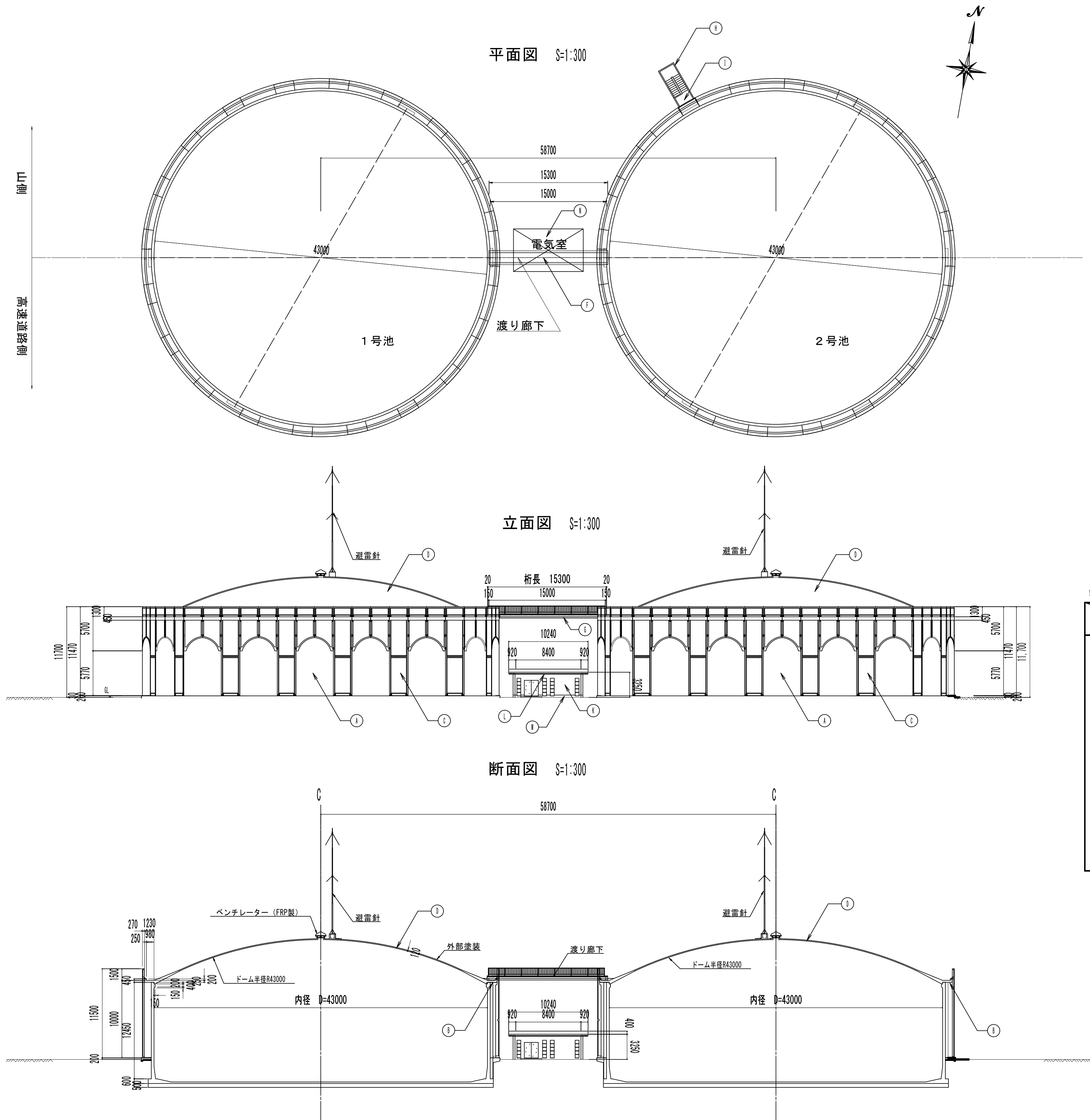
適用範囲：鉄筋の発錆によるコンクリートの浮き、爆裂箇所を補修する。



工 程	要 点	備 考
鉄筋筋取り出し ↓ 錆落とし・清掃	露出鉄筋を中心にハンマー・タガネ等で取りとる。 露出鉄筋の錆をワイヤーブラシ・サンダー等で念入に落し（3種ケレン程度）ケレン部分をブラシ又は高圧エア等で清掃する。	
↓ 下地強化材塗布	強化プライマーを塗布し、劣化コンクリートの強化を図る。 (0.3kg/m ²)	
↓ 防錆材塗布	鉄筋の防錆を図る目的で、防錆材を刷毛で念入に塗布する。 (0.3kg/m ²)	
↓ モルタル埋め戻し	防錆力と接着性に優れた、ポリマーセメントモルタルで欠損部分、筋り部分を平滑に埋め戻す。 (一度に塗付ける厚みは10mm以下可)	

事業名	水道用水供給事業									
工事名	中原調整池電気室塗装工事									
図面名	建築改修工事特記仕様書(7)									
縮尺	図示			図面番号			07 / 15			
事業主	佐賀東部水道企業団									
施工年度	令和5年度	課長		課長補佐		主管係長		担当者		





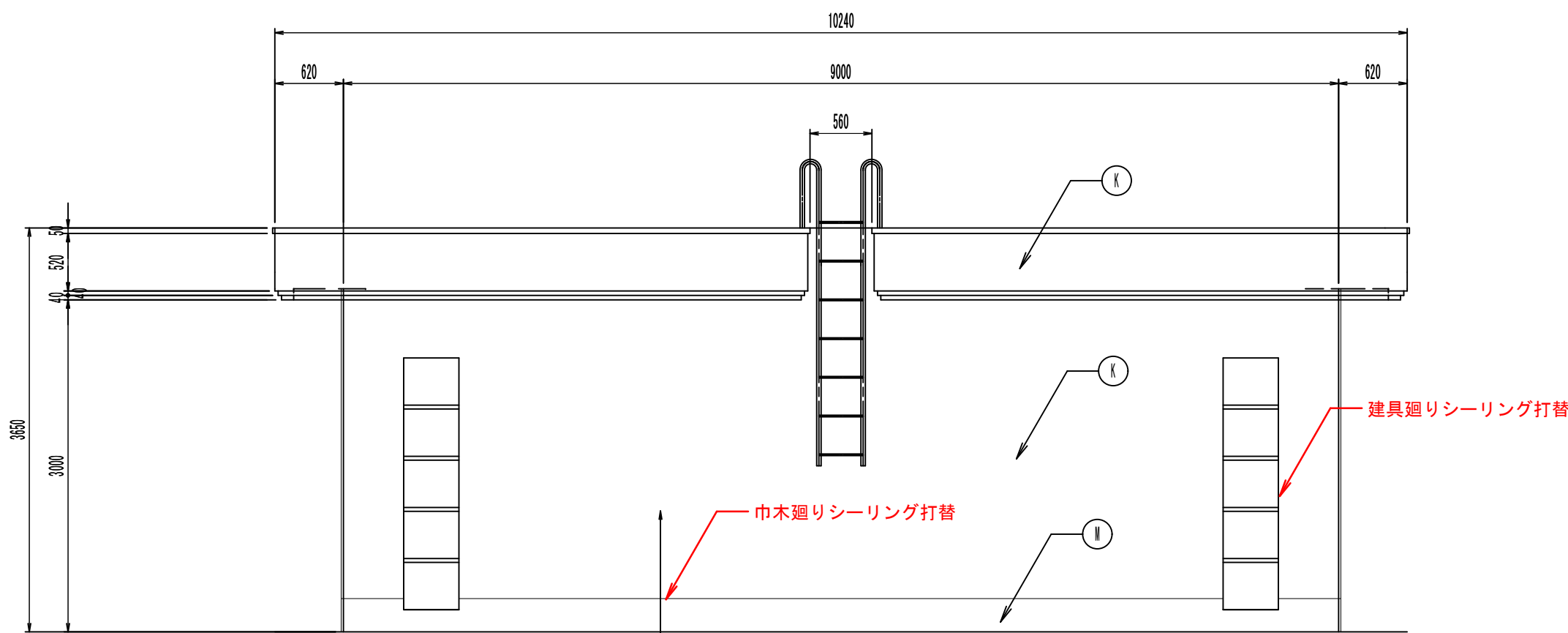
外部仕上表				
記号	部位	仕上げ		工法
A	PCタンク外壁	改修前	合成樹脂エマルション系防水形複層仕上塗材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	エポキシ樹脂サフェーサーW無機塗材仕上げ	下地調整の上塗装
B	PCタンク軒天	改修前	合成樹脂エマルション系防水形複層仕上塗材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	外装薄塗材E	下地調整の上塗装
C	PC版葺り壁	改修前	反応硬化形合成樹脂エマルション系複層仕上塗材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	特殊弾性形改修塗材E 溶剤形有機無機複合フッ素仕上げ	下地調整の上塗装
D	PCタンク屋上	改修前	合成樹脂エマルション系防水形複層仕上塗材 ※アスベスト含有建材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	アクリルゴム系塗膜防水防滑工法	防水
E	PCタンク壁樋	改修前	VPφ100 02塗り	下地調整
		改修後	2液溶剤形オールマイティシリコン樹脂塗料	塗替え
F	渡り廊下床	改修前	コンクリート素地	部分補修
G	渡り廊下上裏	改修前	反応硬化形合成樹脂エマルション系複層仕上塗材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	外装薄塗材E	下地調整の上塗装
H	階段室外壁	改修前	反応硬化形合成樹脂エマルション系複層仕上塗材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	特殊弾性形改修塗材E 溶剤形有機無機複合フッ素仕上げ	下地調整の上塗装
I	階段室床	改修前	モルタル金コテ仕上	部分補修
		改修後	アクリルゴム系塗膜防水防滑工法	防水
J	階段室上裏	改修前	反応硬化形合成樹脂エマルション系複層仕上塗材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	外装薄塗材E	下地調整の上塗装
K	電気室外壁	改修前	反応硬化形合成樹脂エマルション系複層仕上塗材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	断熱セラミック塗材	下地調整の上塗装
L	電気室軒天	改修前	反応硬化形合成樹脂エマルション系複層仕上塗材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	外装薄塗材E	下地調整の上塗装
M	電気室巾木	改修前	防水モルタル金コテ	部分補修
		改修後	ポリマーセメント系基礎巾木用塗材	防水
N	電気室屋根	改修前	アスファルト露出防水 D-1工法 ※アスベスト含有建材	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	アクリルゴム系塗膜防水遮熱工法	防水
O	電気室壁樋	改修前	VPφ75 02塗り	下地調整
		改修後	2液溶剤形オールマイティシリコン樹脂塗料	塗替え
P	門扉廻り棚	改修前	合成樹脂エマルション系防水形複層仕上塗材 ※アスベスト含有試験	仕上材及び下地調整材全面撤去
		改修後	エポキシ樹脂サフェーサーW無機塗材仕上げ	下地調整の上塗装
Q	門扉廻り棚巾木	改修前	防水モルタル金コテ	部分補修
		改修後	ポリマーセメント系基礎巾木用塗材	下地調整の上塗装

		部位					合計	単位	補修工法
		1号池	2号池	電気室	階段室	渡り廊下			
劣化種類	ひび割れ ($\geq 0.3\text{mm}$ 未満)	—	0.30	—	—	—	0.30	n	未処理 (下地調整を待たずため)
	ひび割れ ($\geq 0.3\text{mm}$ ～ 1.0mm 未満)	13.75	129.15	10.70	25.45	3.30	193.75	n	ひび割れ注入工 (樹脂注入工法)
	ひび割れ ($\geq 1.0\text{mm}$ 以上)	—	193.75	—	—	—	193.75	n	ひび割れ注入工 (樹脂注入工法)
	鉄筋露出	0.5000	0.4500	0.0625	0.0050	—	1.0225	m ²	断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)
	浮き	0.2200	0.2800	0.0200	0.1500	0.0000	1.2800	m ²	断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)
	モルタル浮き	—	0.1700	2.5525	14.9125	—	17.5350	m ²	アンカーピンニング部分エポキシ注入工法
	欠損	0.2950	0.0725	—	0.0500	0.0500	0.4675	m ²	断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)
	塗膜の浮き	133.3600	131.7800	12.9800	2.5700	2.5400	283.2300	m ²	(石綿含有建材) 1Y0集塵工法 レベル3 (その他) 集塵機付きディスクサンダーケレン工法
	モルタル欠損	—	—	—	0.1050	—	0.1050	m ²	断面修復工 (ポリマーセメントモルタル)
	タイル浮き	—	—	—	0.1650	—	0.1650	m ²	タイル貼替え工

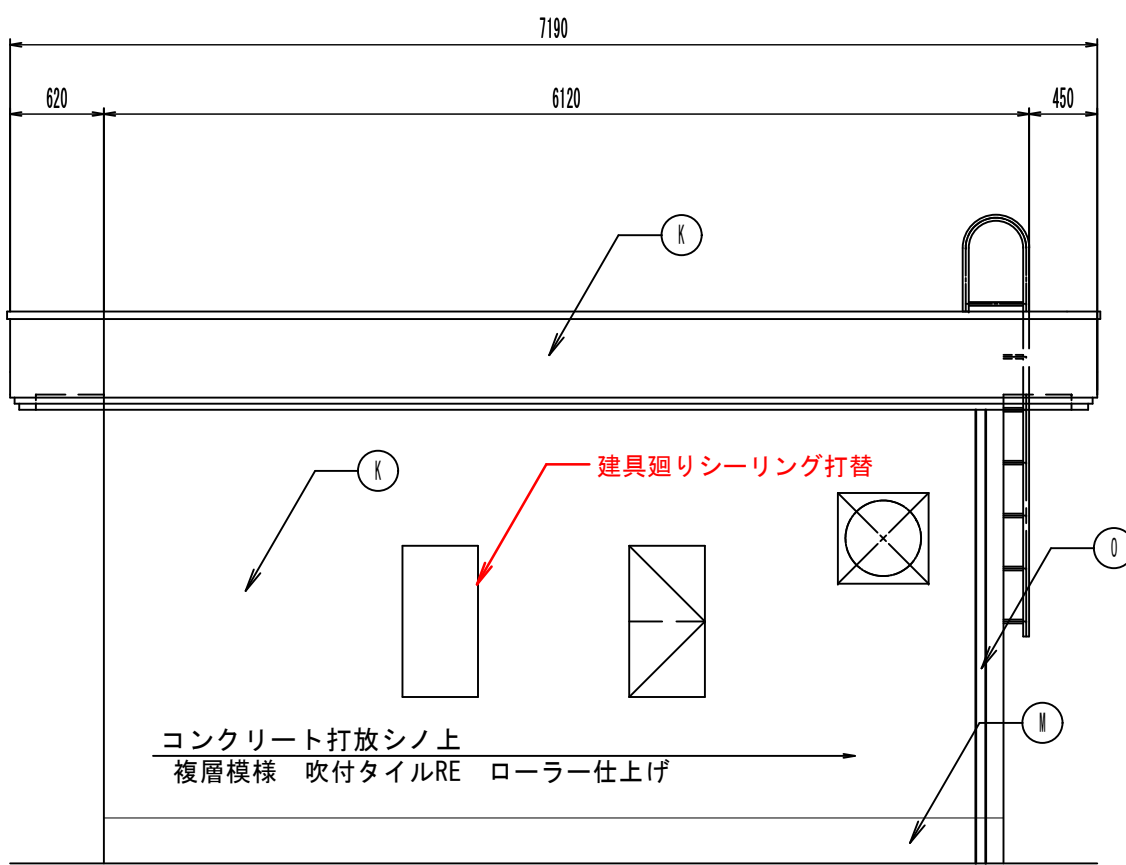
事業名	水 道 用 水 供 給 事 業								
工事名	中原調整池電気室塗装工事								
図面名	平面図・立面図・断面図								
縮 尺	図示		図面番号		09 / 15				
事業主	佐 賀 東 部 水 道 企 業 団								
施工年度	令和5年度	課長		課長補佐		主管係長		担当者	

電気室詳細図

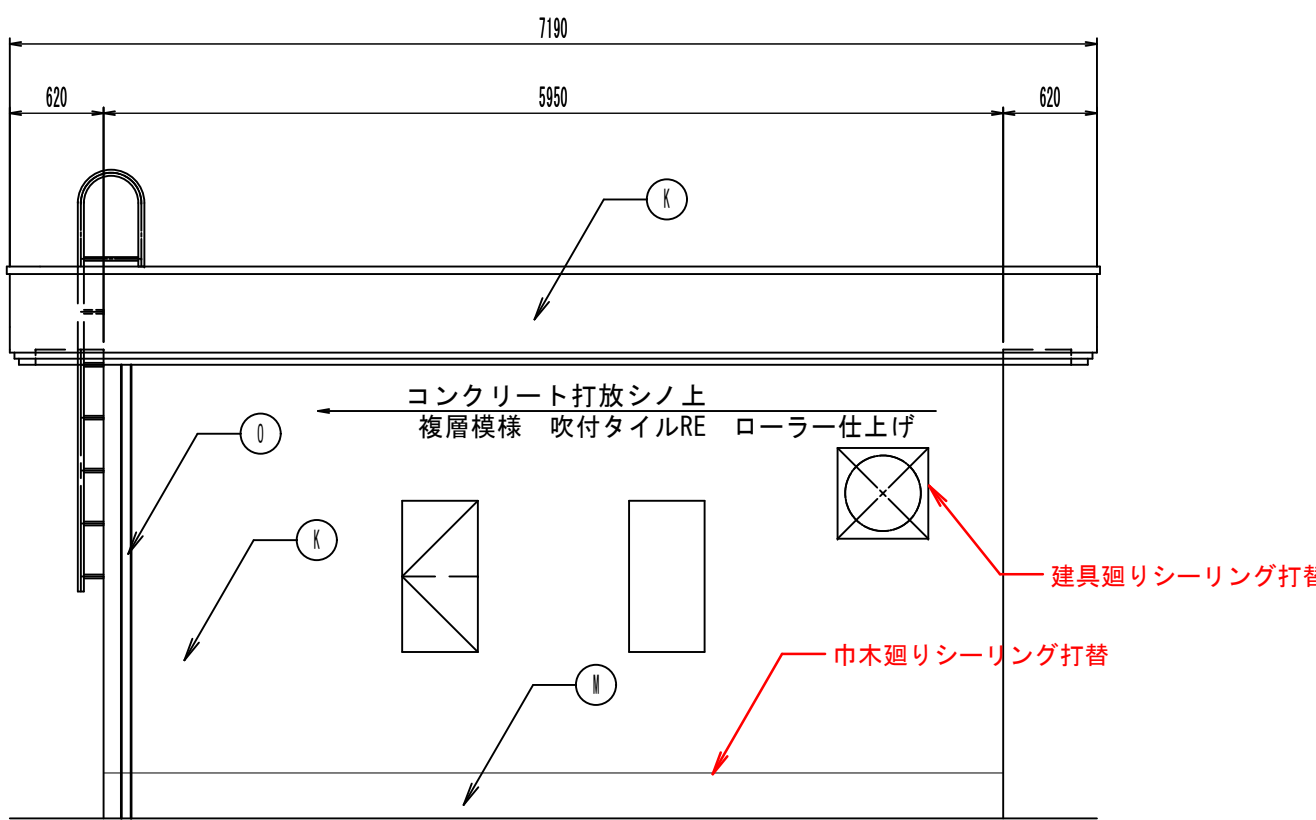
南側立面図 S=1:50



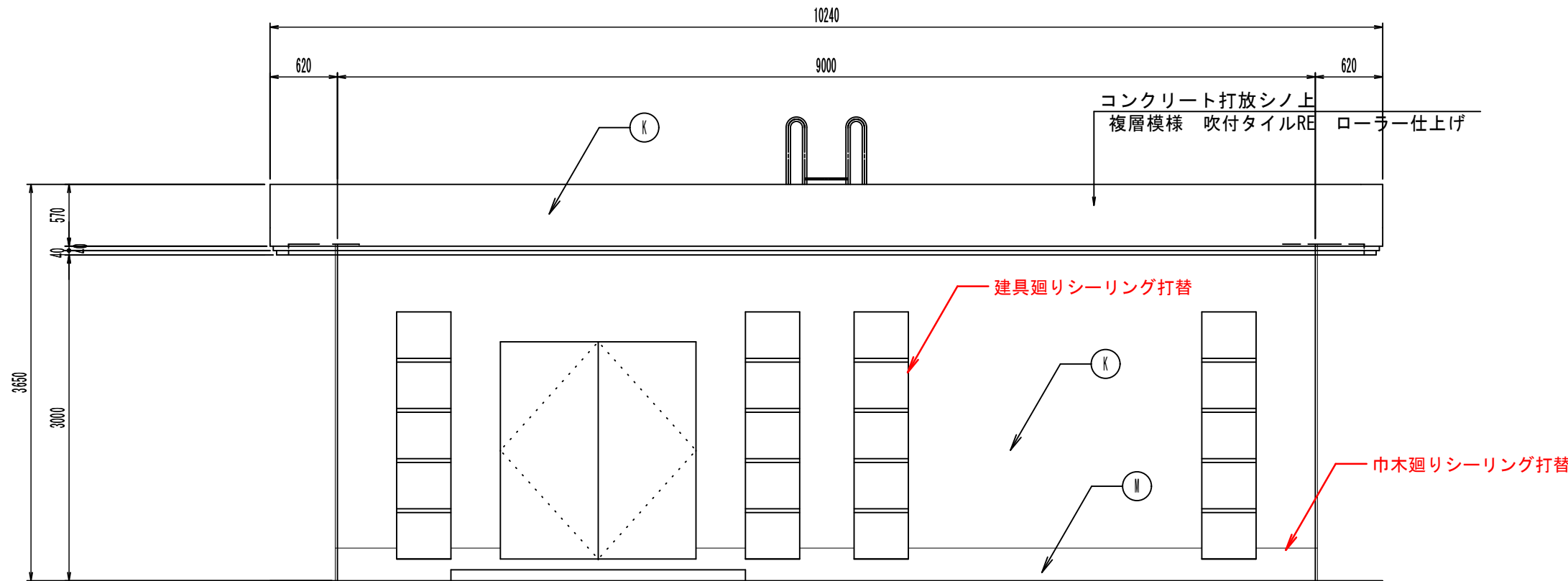
東側立面図 S=1:50



西側立面図 S=1:50



北側立面図 S=1:50

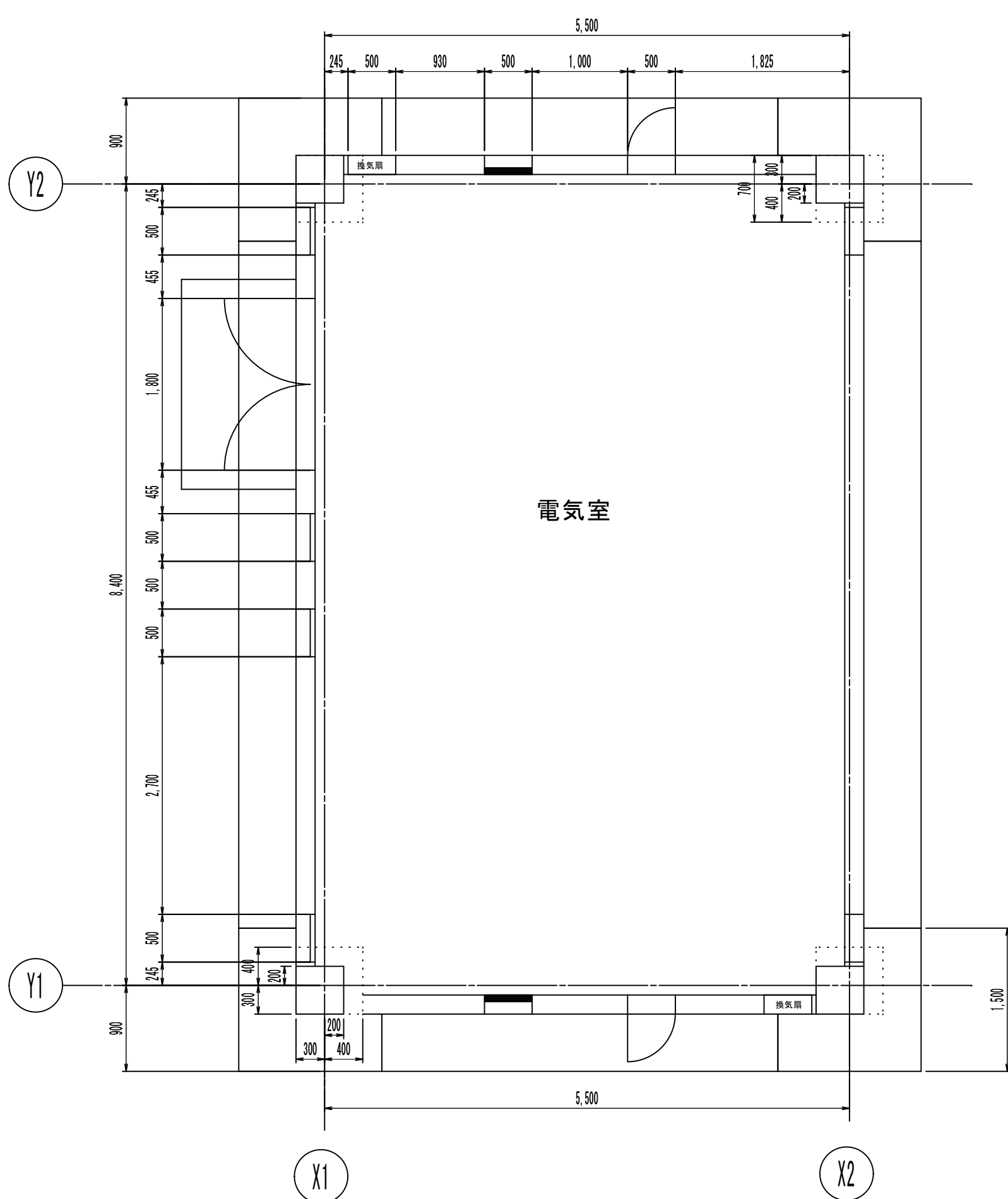


外部仕上表			
記号	部位	仕上げ	工法
㊦	電気室外壁	改修前	反応硬化形成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材
		改修後	断熱セラミック塗材
㊦	電気室軒天	改修前	反応硬化形成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材
		改修後	外装薄塗材E
㊦	電気室巾木	改修前	防水モルタル金コテ
		改修後	ポリマーセメント系基礎巾木用塗材
㊦	電気室屋根	改修前	アスファルト露出防水 D-1工法
		改修後	アクリルゴム系塗膜防水遮熱工法
㊦	電気室壁樋	改修前	VP75 0P塗り
		改修後	2液溶剤形オールマイティシリコン樹脂塗料

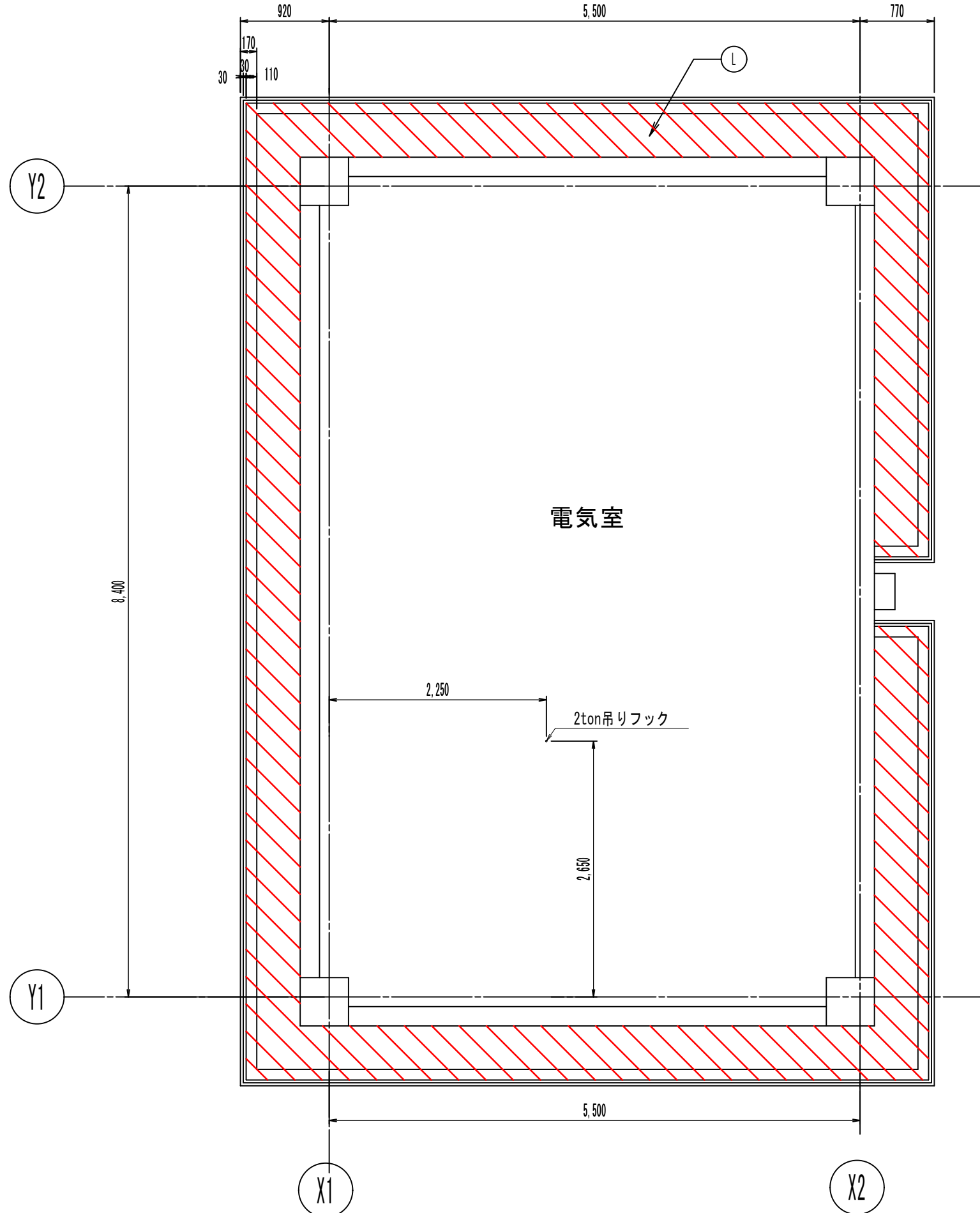
特記事項

- ※防水や塗装の施工に支障がある電気設備は、養生をおこない仮撤去が必要な場合は、盛替・復旧をおこなうこと。
- ※石綿繊維状粒子自動測定機を設置し作業を行うこと。
- ※アクリルゴム系塗膜防水は、JIS A 6021とすること。
- ※屋根の水勾配をモルタルにて適切におこなうこと。

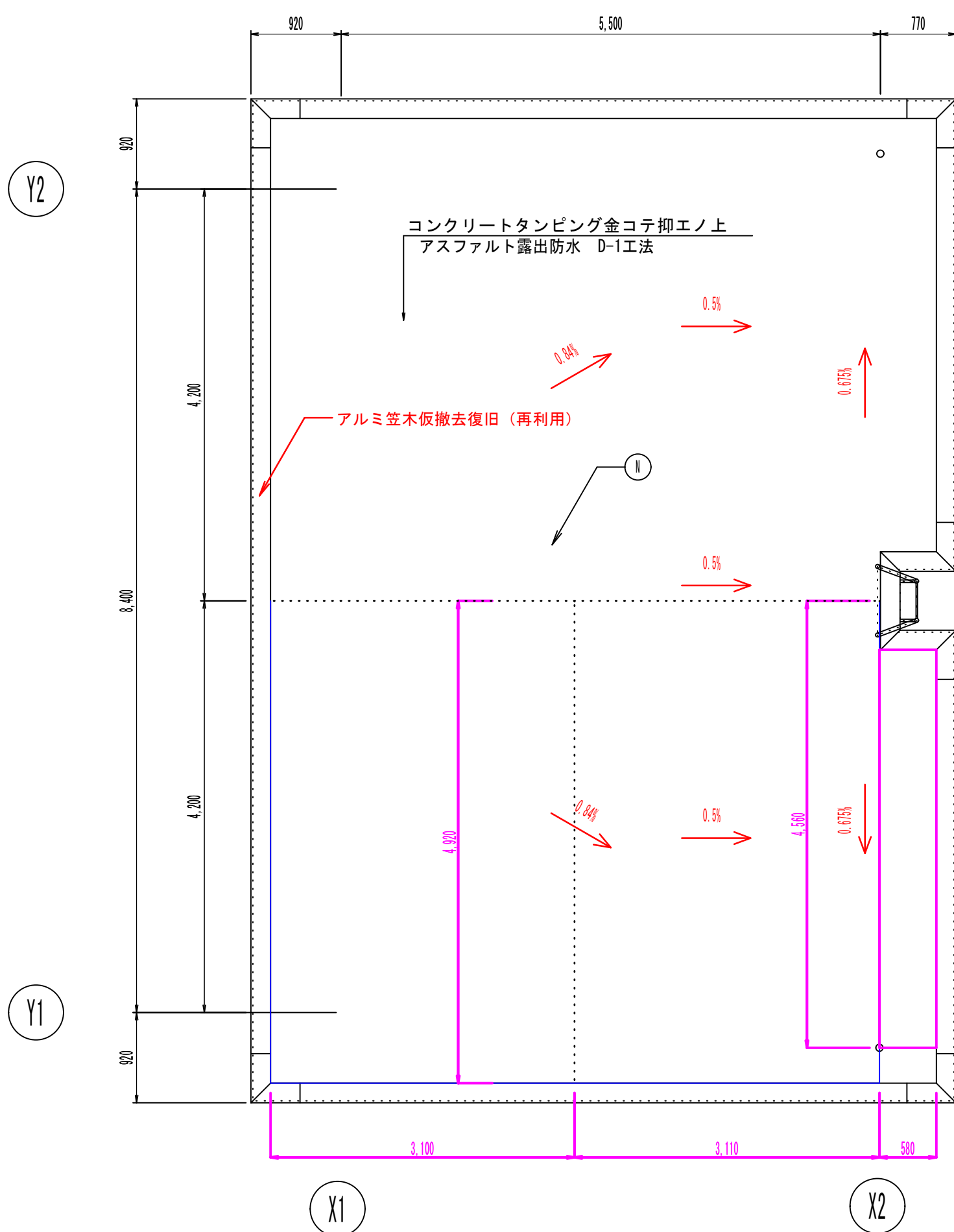
平面図 S=1:50



天井伏図 S=1:50



屋根伏図 S=1:50



屋根水勾配モルタル調整参考数量

平均断面法（半分）

広い面

①4.53x0.001x0.152m

24.53x0.001x0.014x0.5x0.110m

④4.53x0.001x0.5x0.070m

①~③間 L=3.12m

②~③間 L=3.11m

V=10.152x0.110x0.12x0.5x0.110x0.070x0.11x0.5x0.088=0.69m3

狭い面

4.16x0.001x0.5x0.58x0.007=0.03m3

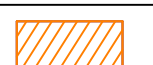
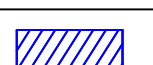
全体

V=10.69x0.001x2=1.44m3

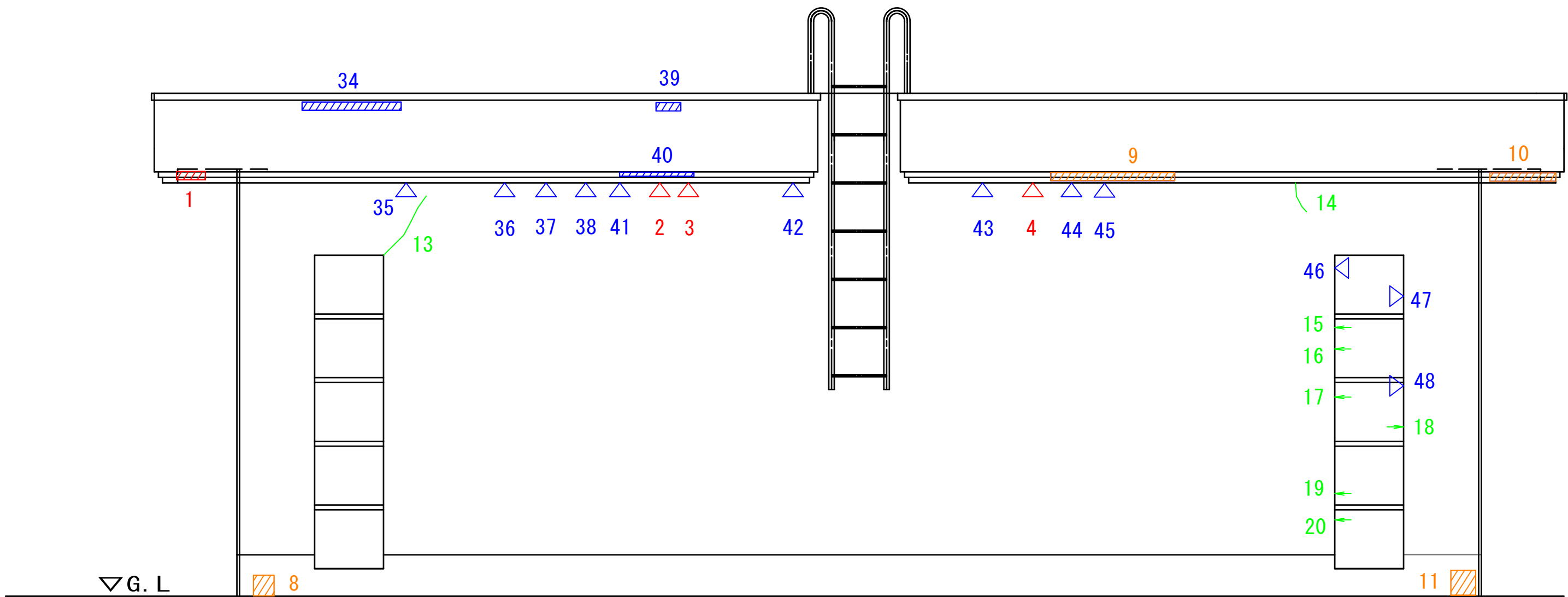
事業名	水 道 用 水 供 給 事 業					
工事名	中原調整池電気室塗装工事					
図面名	電気室詳細図					
縮 尺	図 示		図面番号		10 / 15	
事業主	佐 賀 東 部 水 道 企 業 団					
施工年度	令和5年度	課長		課長補佐	主管係長	担当者

損傷図(1)

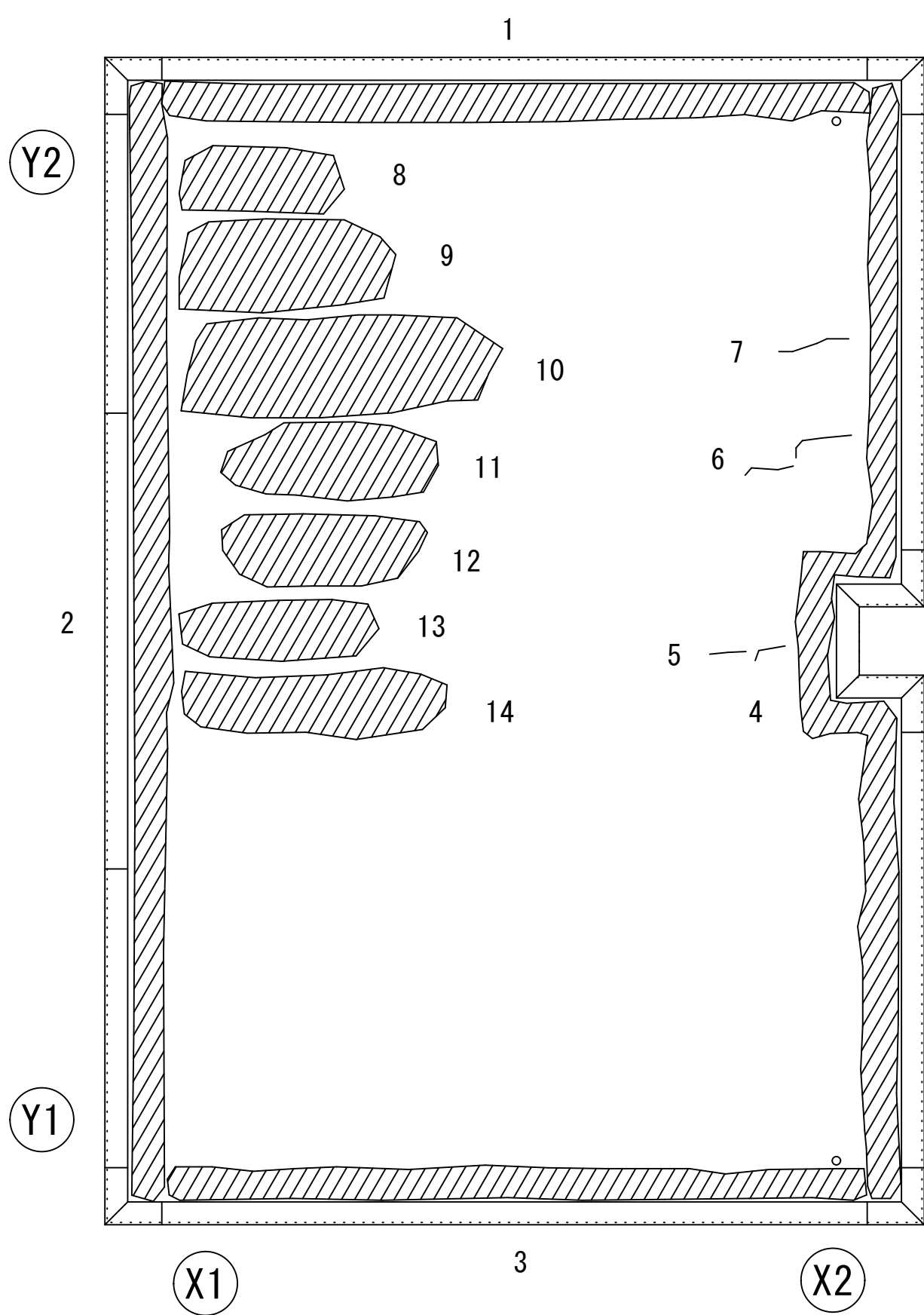
電気室 S=1 : 50

凡 例		
ひび割れ (w<0.2mm)		
ひび割れ (0.2mm≦w<1.0mm)		
ひび割れ (1.0mm≦w)		
鉄筋露出		
欠損		
浮き		
塗膜の浮き		
その他（劣化）		

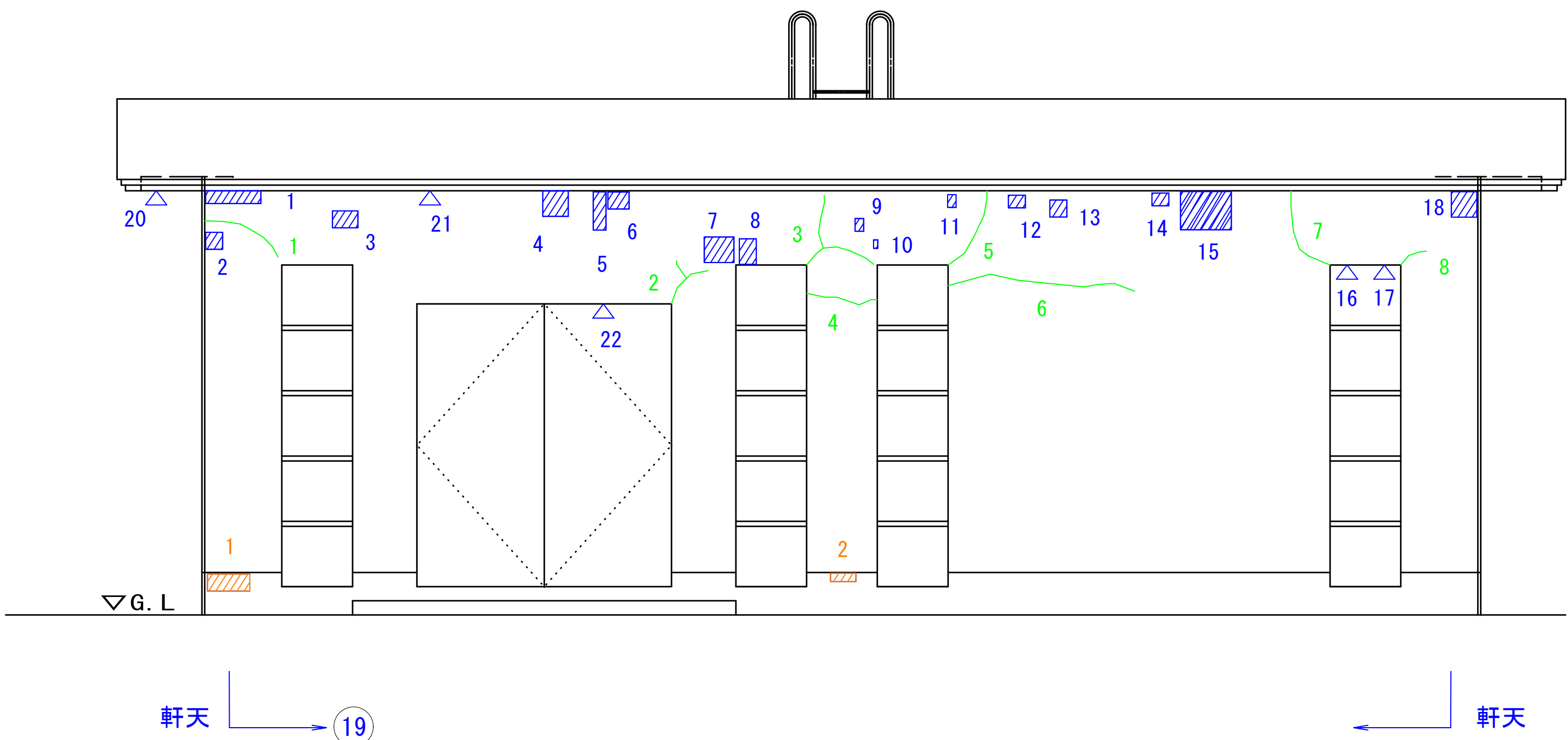
北側立面図



屋根伏図



南側立面図



特記事項

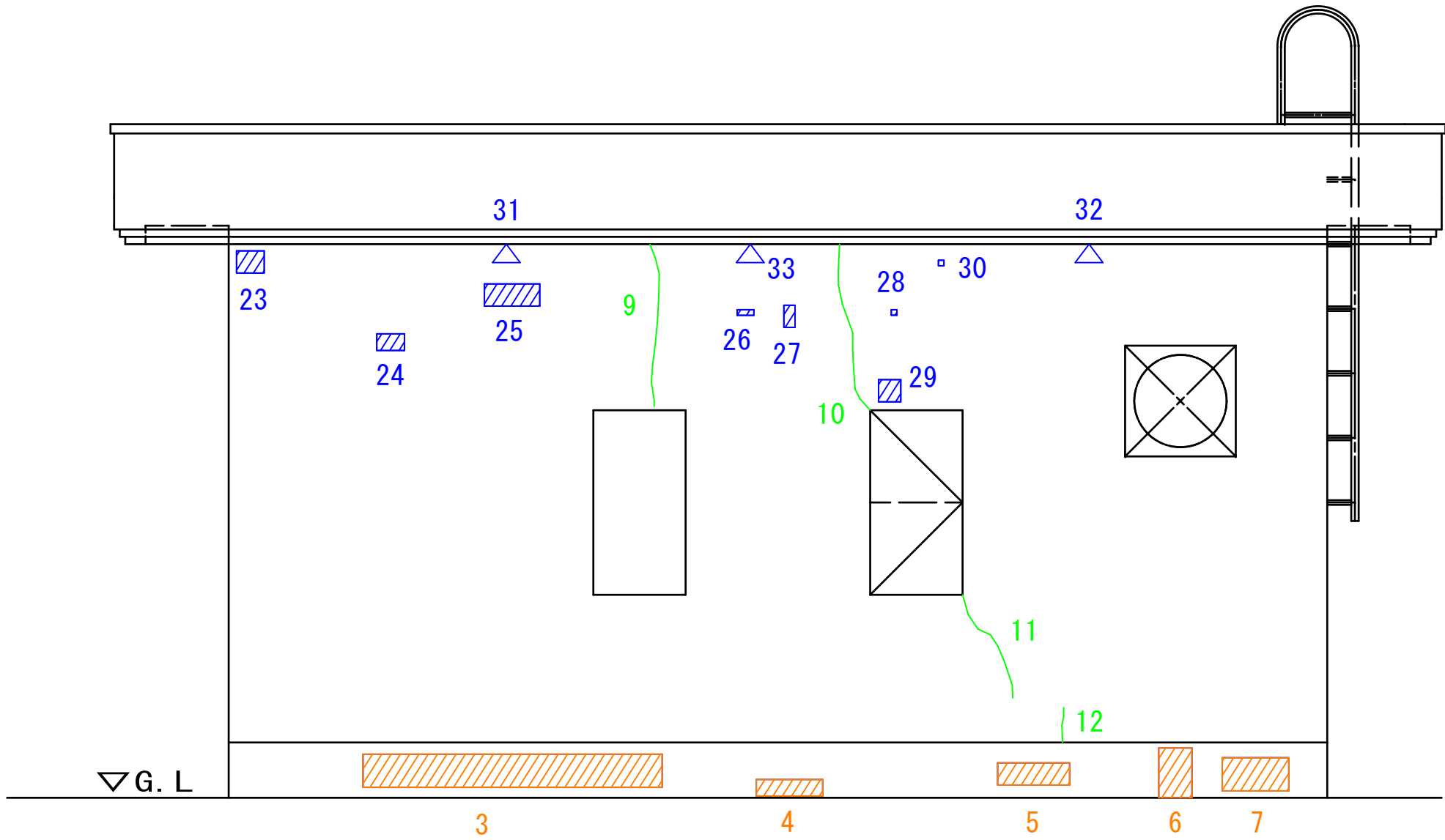
- ※防水や塗装の施工に支障がある電気設備は、養生をおこない仮撤去が必要な場合は、盛替・復旧をおこなうこと。
- ※右綿繊維状粒子自動測定機を設置し作業を行うこと。
- ※アクリルゴム系塗膜防水は、JIS A 6021とすること。

事業名	水 道 用 水 供 給 事 業							
工事名	中原調整池電気室塗装工事							
図面名	損傷図(1)							
縮 尺	図 示		図面番号		11 / 15			
事業主	佐 賀 東 部 水 道 企 業 団							
施工年度	令和5年度	課長		課長補佐		主管係長		担当者

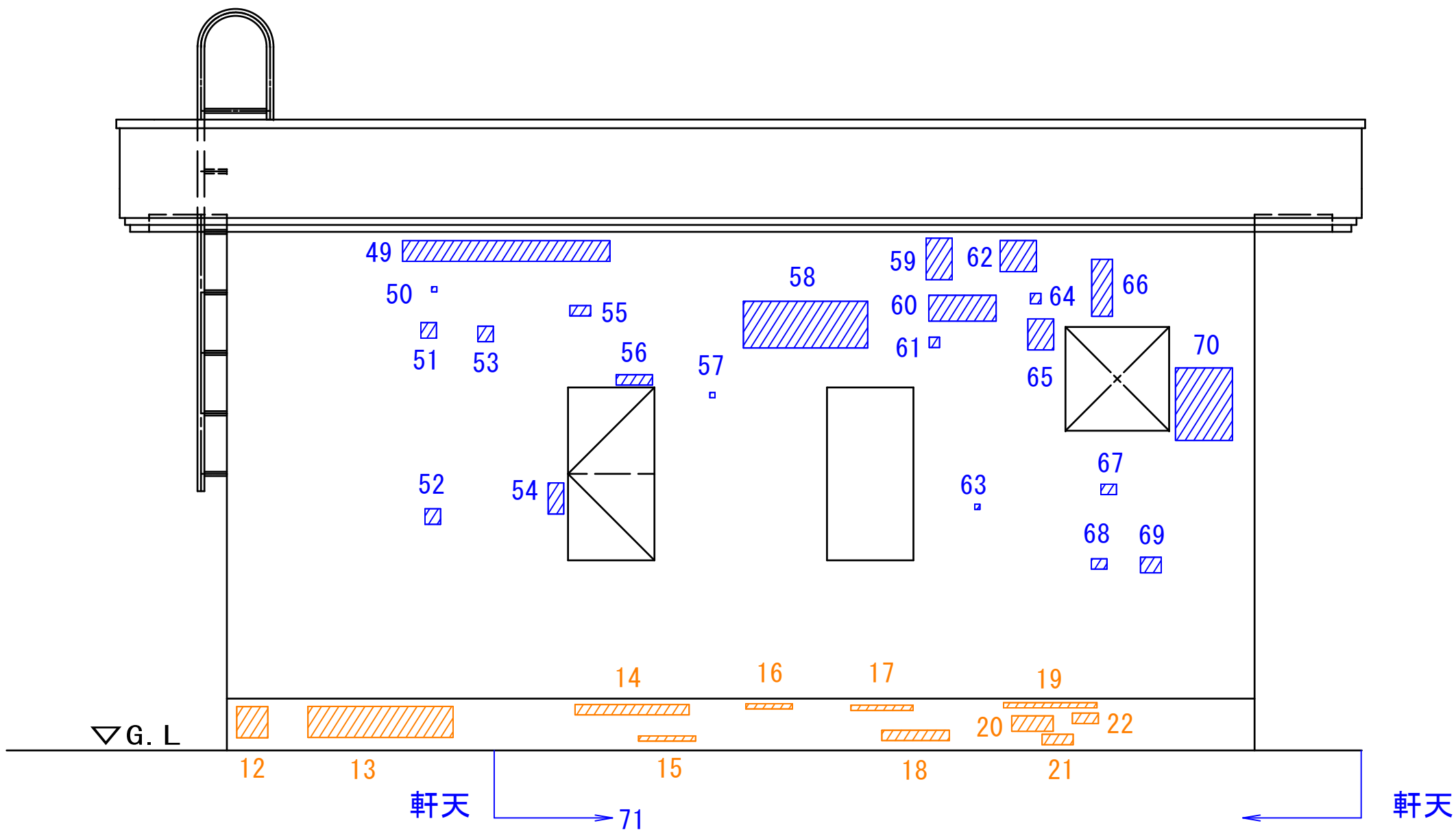
損傷図(2)

電気室 S=1：50

東側立面図



西側立面図



凡 例		
ひび割れ (w<0.2mm)		
ひび割れ (0.2mm≤w<1.0mm)		
ひび割れ (1.0mm≤w)		
鉄筋露出		
欠損		
浮き		
塗膜の浮き		
その他（劣化）		

特記事項

※防水や塗装の施工に支障がある電気設備は、養生をおこない仮撤去が必要な場合は、盛替・復旧をおこなうこと。
※右綿繊維状粒子自動測定機を設置し作業を行うこと。
※アクリルゴム系塗膜防水は、JIS A 6021とすること。

事業名	水 道 用 水 供 給 事 業							
工事名	中原調整池電気室塗装工事							
図面名	損傷図(2)							
縮 尺	図示		図面番号		12 / 15			
事業主	佐 賀 東 部 水 道 企 業 団							
施工年度	令和5年度	課長		課長補佐		主管係長		担当者

損傷図(3)

電気室

凡 例		
ひび割れ ($0.2\text{mm} \leq w < 1.0\text{mm}$)	 0.2	

劣化補修工法：ひび割れ注入工(低圧注入工法)

損傷名： ひび割れ(W=0.2mm~1.0mm未満)

番号	仕上げ材 又は 下地	部位	数 量 計 算				数量	備考
			W (mm)	/	L (m)	=	延長 (m)	
1	コンクリート	電気室(南面)	0.20	/	0.60	=	0.60	
2	コンクリート	電気室(南面)	0.20	/	0.60	=	0.60	
3	コンクリート	電気室(南面)	0.20	/	1.00	=	1.00	
4	コンクリート	電気室(南面)	0.20	/	0.65	=	0.65	
5	コンクリート	電気室(南面)	0.20	/	0.60	=	0.60	
6	コンクリート	電気室(南面)	0.20	/	1.10	=	1.10	
7	コンクリート	電気室(南面)	0.20	/	0.80	=	0.80	
8	コンクリート	電気室(南面)	0.25	/	0.50	=	0.50	
9	コンクリート	電気室(東面)	0.20	/	0.80	=	0.80	
10	コンクリート	電気室(東面)	0.25	/	0.75	=	0.75	
11	コンクリート	電気室(東面)	0.20	/	0.70	=	0.70	
12	コンクリート	電気室(東面)	0.20	/	0.40	=	0.40	
13	コンクリート	電気室(北面)	0.25	/	0.80	=	0.80	
14	コンクリート	電気室(北面)	0.20	/	0.80	=	0.80	
15	コンクリート	電気室(北面)	0.20	/	0.10	=	0.10	
16	コンクリート	電気室(北面)	0.20	/	0.10	=	0.10	
17	コンクリート	電気室(北面)	0.20	/	0.10	=	0.10	
18	コンクリート	電気室(北面)	0.20	/	0.10	=	0.10	
19	コンクリート	電気室(北面)	0.20	/	0.10	=	0.10	
20	コンクリート	電気室(北面)	0.20	/	0.10	=	0.10	
		合 計					10.70	

凡 例		
鉄筋露出		

劣化補修工法：断面修復工（ポリマーセメントモルタル）

損傷名： 鉄筋露出

番号	仕上り材 又は 下地	部位	数 量 計 算				数量	備考
			H (m)	×	W (m)	=		
1	コンクリート	電気室(北面)	0.10	×	0.35	=	0.0350	
2	コンクリート	電気室(北面)	0.05	×	0.05	=	0.0025	
3	コンクリート	電気室(北面)	0.05	×	0.05	=	0.0025	
4	コンクリート	電気室(北面)	0.05	×	0.45	=	0.0225	写真帳No1
合 計							0.0625	

凡 例		
浮き		

モルタル劣化補修工法：アンカーピンニング部分エポキシ注入工法

コンクリート劣化補修工法：断面修復工（ポリマーセメントモルタル）

損傷名： 浮き

番号	仕上げ材 又は 下地	部位	数 量 計 算				数量	備考
			H (m)	×	W (m)	=	A (m ²)	
1	モルタル	電気室(南面)	0.20	×	0.50	=	0.1000	
2	モルタル	電気室(南面)	0.10	×	0.30	=	0.0300	
3	モルタル	電気室(東面)	0.30	×	2.70	=	0.8100	
4	モルタル	電気室(東面)	0.15	×	0.60	=	0.0900	
5	モルタル	電気室(東面)	0.20	×	0.65	=	0.1300	
6	モルタル	電気室(東面)	0.45	×	0.30	=	0.1350	
7	モルタル	電気室(東面)	0.30	×	0.60	=	0.1800	
8	モルタル	電気室(北面)	0.25	×	0.25	=	0.0625	
9	コンクリート	電気室(北面)	0.10	×	1.50	=	0.1500	
10	コンクリート	電気室(北面)	0.10	×	0.80	=	0.0800	
11	モルタル	電気室(北面)	0.30	×	0.30	=	0.0900	
12	モルタル	電気室(西面)	0.30	×	0.30	=	0.0900	
13	モルタル	電気室(西面)	0.30	×	1.40	=	0.4200	
14	モルタル	電気室(西面)	0.10	×	1.10	=	0.1100	
15	モルタル	電気室(西面)	0.05	×	0.55	=	0.0275	
16	モルタル	電気室(西面)	0.05	×	0.45	=	0.0225	
17	モルタル	電気室(西面)	0.05	×	0.60	=	0.0300	
18	モルタル	電気室(西面)	0.10	×	0.65	=	0.0650	
19	モルタル	電気室(西面)	0.05	×	0.90	=	0.0450	
20	モルタル	電気室(西面)	0.15	×	0.40	=	0.0600	
21	モルタル	電気室(西面)	0.10	×	0.30	=	0.0300	
22	モルタル	電気室(西面)	0.10	×	0.25	=	0.0250	
合 計							2.7825	

凡 例		
塗膜の浮き		

劣化補修工法：集塵機付きディスクサンダーケレン工法

損傷名： 塗膜の浮き

番号	仕上り材 又は 下地	部位	数 量 計 算				数量	備考
			H (m)	×	W (m)	=		
1	塗装	電気室(南面)	0.65	×	0.15	=	0.0975	
2	塗装	電気室(南面)	0.20	×	0.20	=	0.0400	
3	塗装	電気室(南面)	0.20	×	0.30	=	0.0600	
4	塗装	電気室(南面)	0.30	×	0.30	=	0.0900	
5	塗装	電気室(南面)	0.15	×	0.45	=	0.0675	
6	塗装	電気室(南面)	0.25	×	0.20	=	0.0500	
7	塗装	電気室(南面)	0.30	×	0.35	=	0.1050	
8	塗装	電気室(南面)	0.30	×	0.20	=	0.0600	
9	塗装	電気室(南面)	0.15	×	0.10	=	0.0150	
10	塗装	電気室(南面)	0.05	×	0.10	=	0.0050	
11	塗装	電気室(南面)	0.10	×	0.15	=	0.0150	
12	塗装	電気室(南面)	0.15	×	0.20	=	0.0300	
13	塗装	電気室(南面)	0.20	×	0.20	=	0.0400	
14	塗装	電気室(南面)	0.15	×	0.20	=	0.0300	
15	塗装	電気室(南面)	0.45	×	0.60	=	0.2700	
16	塗装	電気室(南面)	0.10	×	0.10	=	0.0100	
17	塗装	電気室(南面)	0.10	×	0.10	=	0.0100	
18	塗装	電気室(南面)	0.30	×	0.30	=	0.0900	
19	塗装	電気室(南面)	0.40	×	8.60	=	3.4400	
20	塗装	電気室(南面)	0.10	×	0.70	=	0.0700	
21	塗装	電気室(南面)	0.05	×	0.50	=	0.0250	
22	塗装	電気室(南面)	0.10	×	1.05	=	0.1050	
23	塗装	電気室(東面)	0.20	×	0.25	=	0.0500	
24	塗装	電気室(東面)	0.25	×	0.15	=	0.0375	
25	塗装	電気室(東面)	0.20	×	0.50	=	0.1000	
26	塗装	電気室(東面)	0.15	×	0.05	=	0.0075	
27	塗装	電気室(東面)	0.20	×	0.10	=	0.0200	
28	塗装	電気室(東面)	0.05	×	0.05	=	0.0025	
29	塗装	電気室(東面)	0.20	×	0.20	=	0.0400	
30	塗装	電気室(東面)	0.05	×	0.05	=	0.0025	
31	塗装	電気室(東面)	0.40	×	5.50	=	2.2000	
32	塗装	電気室(東面)	0.20	×	0.70	=	0.1400	
33	塗装	電気室(東面)	0.10	×	0.30	=	0.0300	
34	塗装	電気室(北面)	0.10	×	1.20	=	0.1200	
35	塗装	電気室(北面)	0.40	×	2.10	=	0.8400	
36	塗装	電気室(北面)	0.20	×	0.20	=	0.0400	
37	塗装	電気室(北面)	0.15	×	0.15	=	0.0225	
38	塗装	電気室(北面)	0.20	×	0.10	=	0.0200	
39	塗装	電気室(北面)	0.10	×	0.30	=	0.0300	
40	塗装	電気室(北面)	0.05	×	0.90	=	0.0450	
41	塗装	電気室(北面)	0.10	×	0.10	=	0.0100	
42	塗装	電気室(北面)	0.10	×	0.40	=	0.0400	
43	塗装	電気室(北面)	0.05	×	0.30	=	0.0150	
44	塗装	電気室(北面)	0.10	×	0.50	=	0.0500	
45	塗装	電気室(北面)	0.15	×	0.20	=	0.0300	
46	塗装	電気室(北面)	0.10	×	0.10	=	0.0100	
47	塗装	電気室(北面)	0.10	×	0.10	=	0.0100	
48	塗装	電気室(北面)	0.10	×	0.10	=	0.0100	
小 計①							8.6475	

49	塗装	電気室(西面)	0.20	×	2.00	=	0.4000
50	塗装	電気室(西面)	0.05	×	0.05	=	0.0025
51	塗装	電気室(西面)	0.15	×	0.15	=	0.0225
52	塗装	電気室(西面)	0.15	×	0.15	=	0.0225
53	塗装	電気室(西面)	0.15	×	0.15	=	0.0225
54	塗装	電気室(西面)	0.30	×	0.15	=	0.0450
55	塗装	電気室(西面)	0.10	×	0.20	=	0.0200
56	塗装	電気室(西面)	0.10	×	0.35	=	0.0350
57	塗装	電気室(西面)	0.05	×	0.05	=	0.0025
58	塗装	電気室(西面)	0.45	×	1.20	=	0.5400
59	塗装	電気室(西面)	0.40	×	0.25	=	0.1000
60	塗装	電気室(西面)	0.25	×	0.65	=	0.1625
61	塗装	電気室(西面)	0.10	×	0.10	=	0.0100
62	塗装	電気室(西面)	0.30	×	0.35	=	0.1050
63	塗装	電気室(西面)	0.05	×	0.05	=	0.0025
64	塗装	電気室(西面)	0.10	×	0.10	=	0.0100
65	塗装	電気室(西面)	0.30	×	0.25	=	0.0750
66	塗装	電気室(西面)	0.55	×	0.20	=	0.1100
67	塗装	電気室(西面)	0.10	×	0.15	=	0.0150
68	塗装	電気室(西面)	0.10	×	0.15	=	0.0150
69	塗装	電気室(西面)	0.15	×	0.20	=	0.0300
70	塗装	電気室(西面)	0.70	×	0.55	=	0.3850
71	塗装	電気室(西面)	0.40	×	5.50	=	2.2000
小計②							4.3325
合計(小計①+②)							12.9800

凡 例		
その他（劣化）		

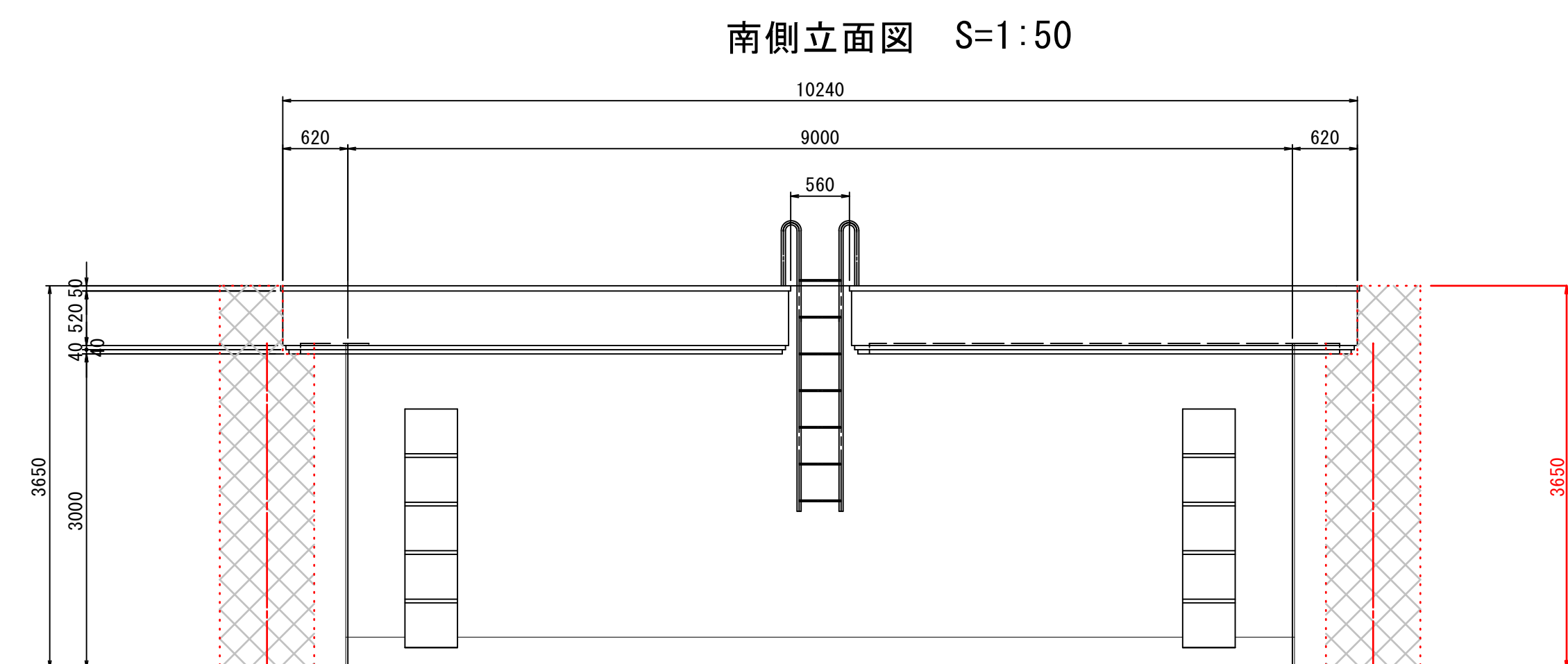
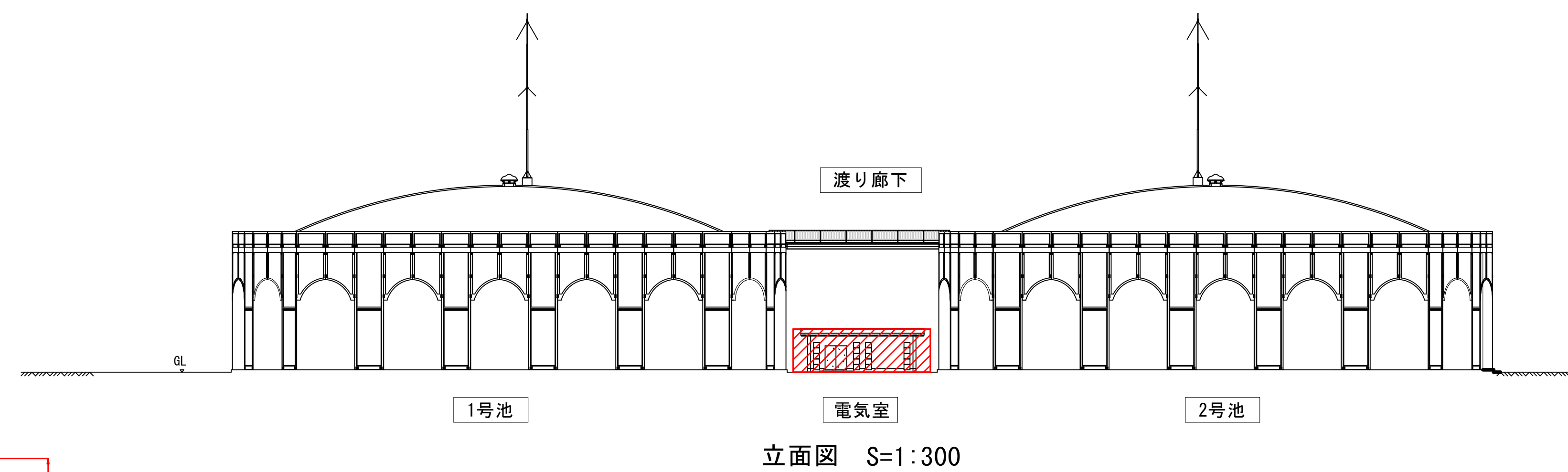
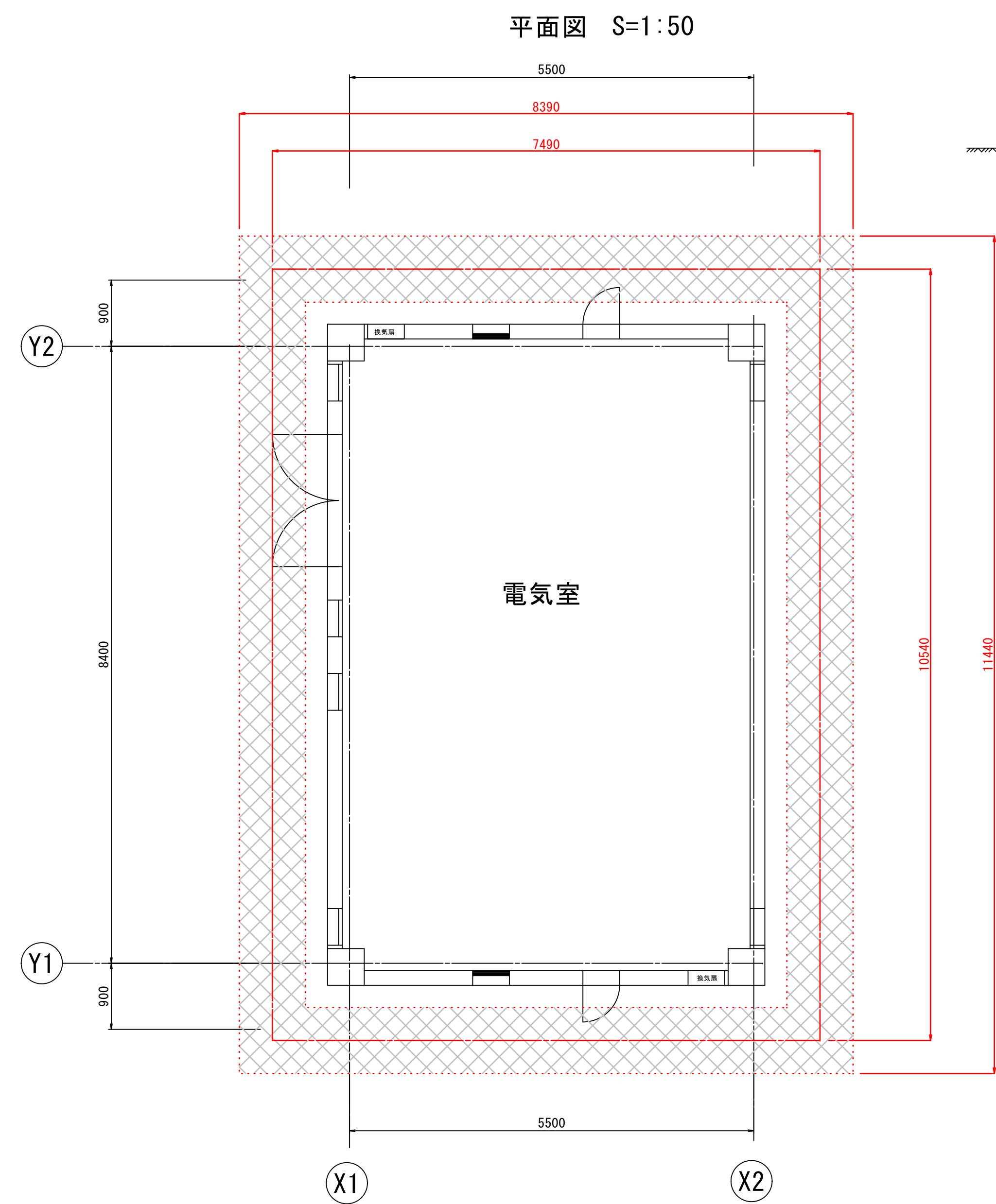
劣化補修工法：石綿含有建材人力撤去 レベル3

損傷名： その他（劣化）

番号	仕上げ材 又は 下地	部位	数 量 計 算				数量	備考
			H (m)	×	W (m)	=	A (m2)	
1	アスファルト防水	電気室(屋根)	0.30	×	6.20	=	1.8600	
2	アスファルト防水	電気室(屋根)	0.30	×	9.80	=	2.9400	
3	アスファルト防水	電気室(屋根)	0.30	×	6.20	=	1.8600	
4	アスファルト防水	電気室(屋根)	0.30	×	10.50	=	3.1500	
5	アスファルト防水	電気室(屋根)	0.80	×	0.30	=	0.2400	
6	アスファルト防水	電気室(屋根)	0.90	×	0.50	=	0.4500	
7	アスファルト防水	電気室(屋根)	0.70	×	0.30	=	0.2100	
8	アスファルト防水	電気室(屋根)	1.40	×	0.50	=	0.7000	
9	アスファルト防水	電気室(屋根)	2.00	×	0.90	=	1.8000	
10	アスファルト防水	電気室(屋根)	2.80	×	0.90	=	2.5200	
11	アスファルト防水	電気室(屋根)	1.90	×	0.70	=	1.3300	
12	アスファルト防水	電気室(屋根)	1.80	×	0.70	=	1.2600	
13	アスファルト防水	電気室(屋根)	1.70	×	0.60	=	1.0200	
14	アスファルト防水	電気室(屋根)	2.40	×	0.70	=	1.6800	
合 計							21.0200	

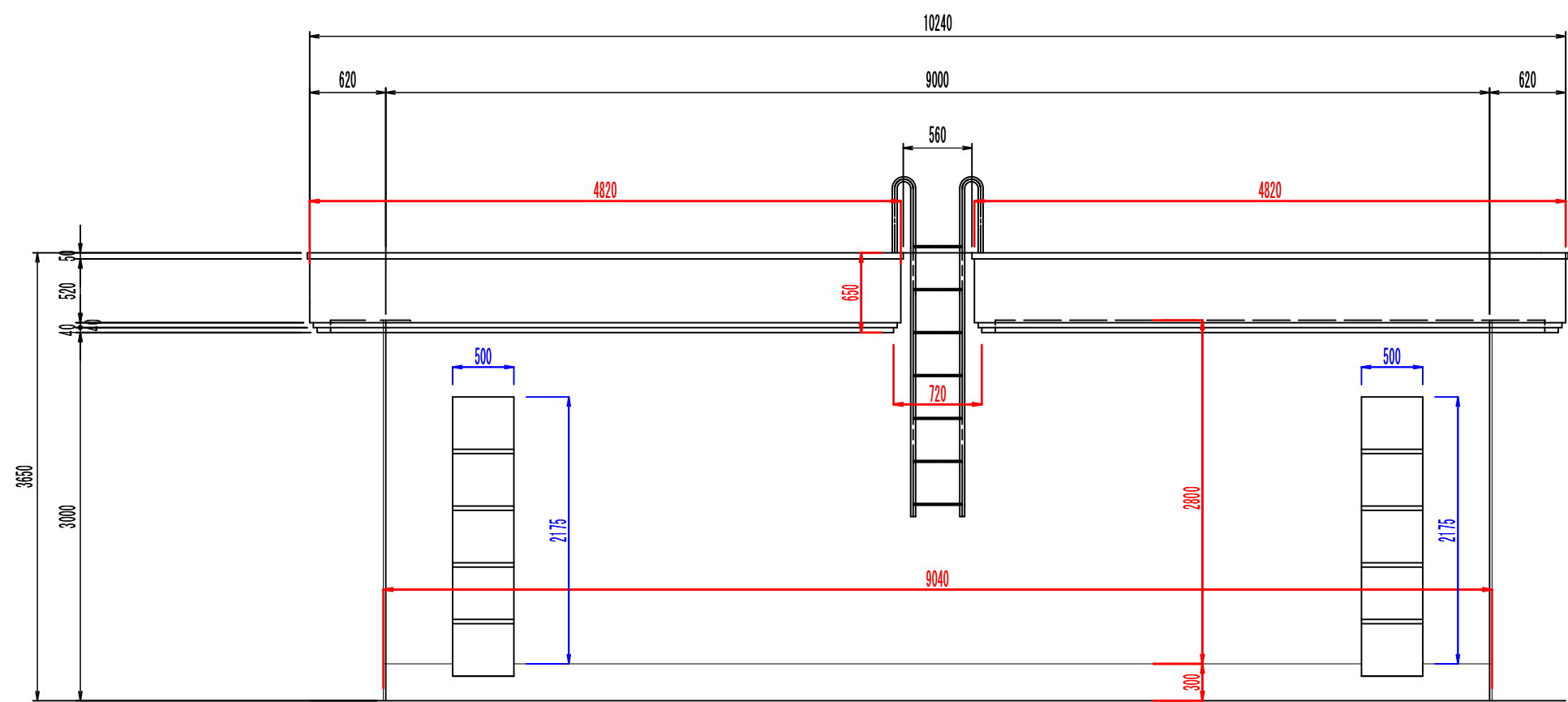
事業名	水 道 用 水 供 給 事 業									
工事名	中原調整池電気室塗装工事									
図面名	損傷図(3)									
縮 尺	図 示			図面番号			13 / 15			
事業主	佐 賀 東 部 水 道 企 業 団									
施工年度	令和5年度	課長		課長補佐		主管係長		担当者		

積算根拠図（電気室：外部足場）

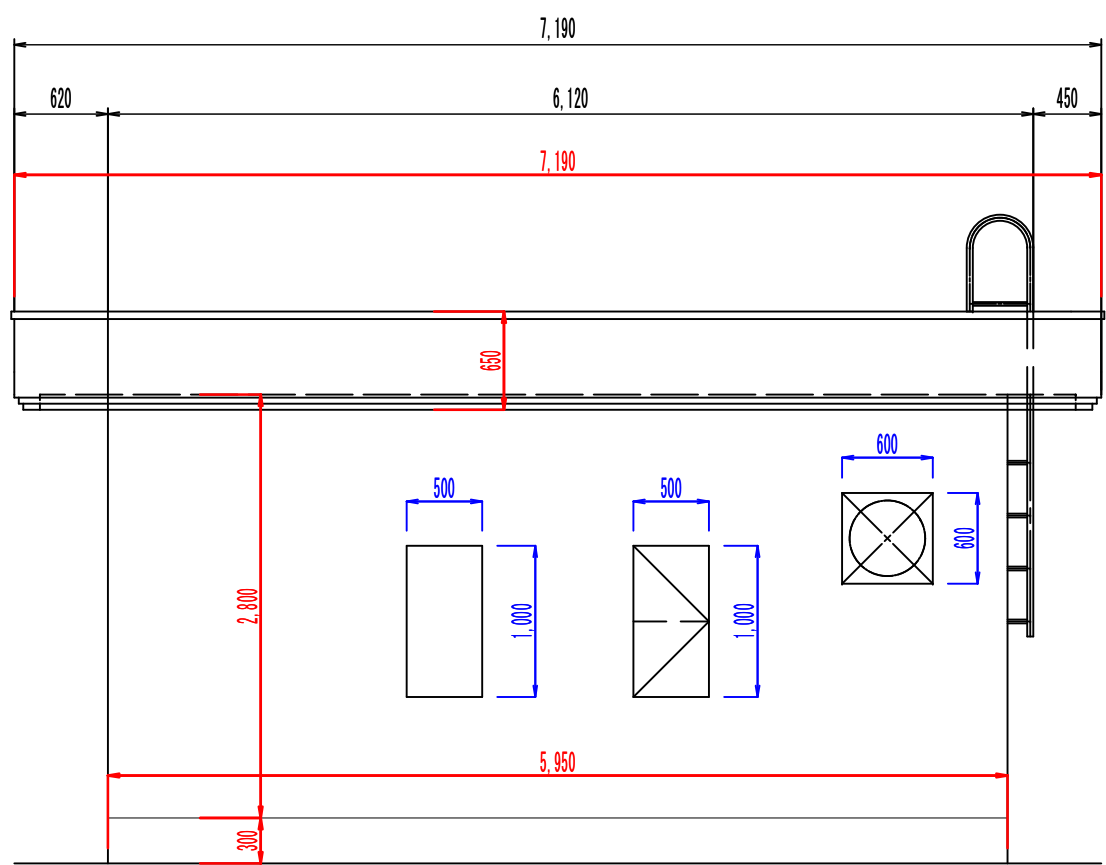


事業名	水道用水供給事業							
工事名	中原調整池電気室塗装工事							
図面名	積算根拠図（電気室：外部足場）							
縮尺	図示		図面番号		14 / 15			
事業主	佐賀東部水道企業団							
施工年度	令和5年度	課長		課長補佐		主管係長		担当者

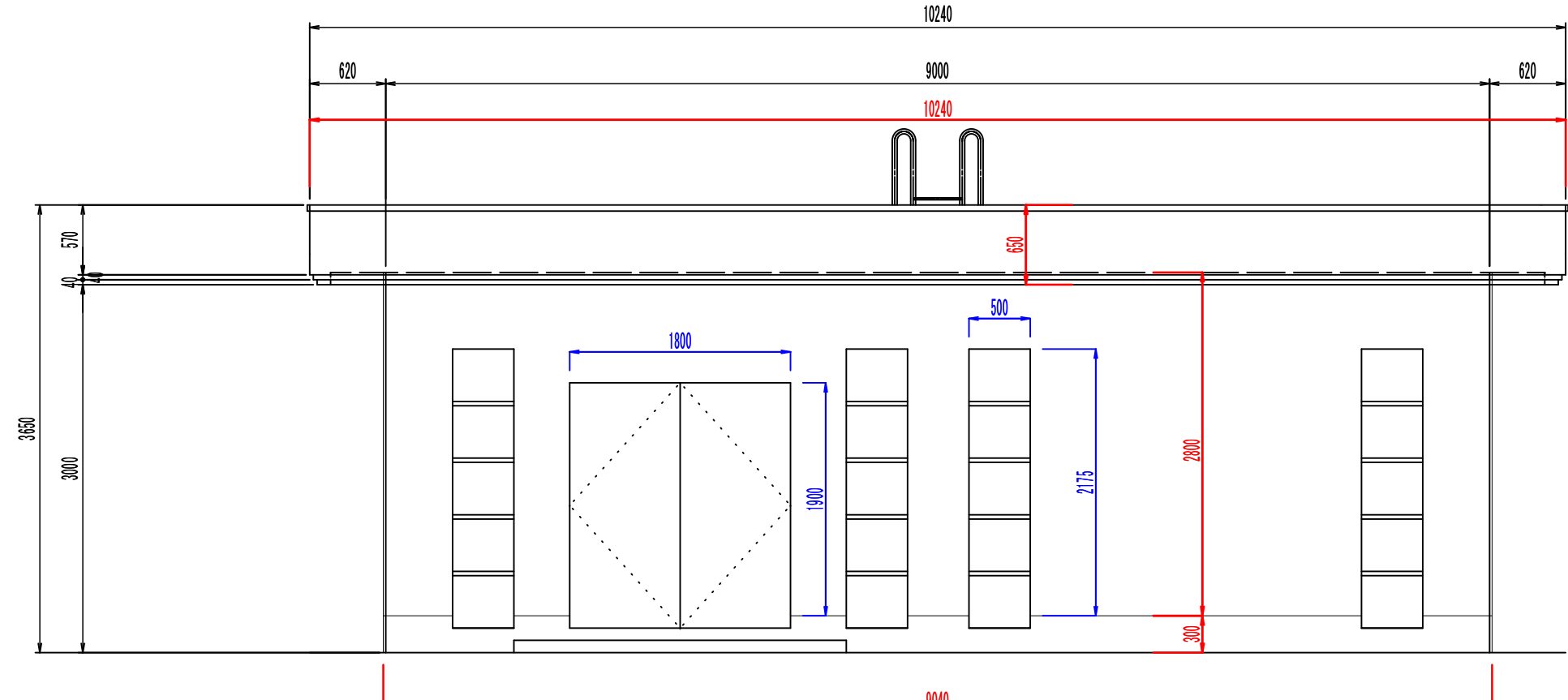
南側立面図 S=1:50



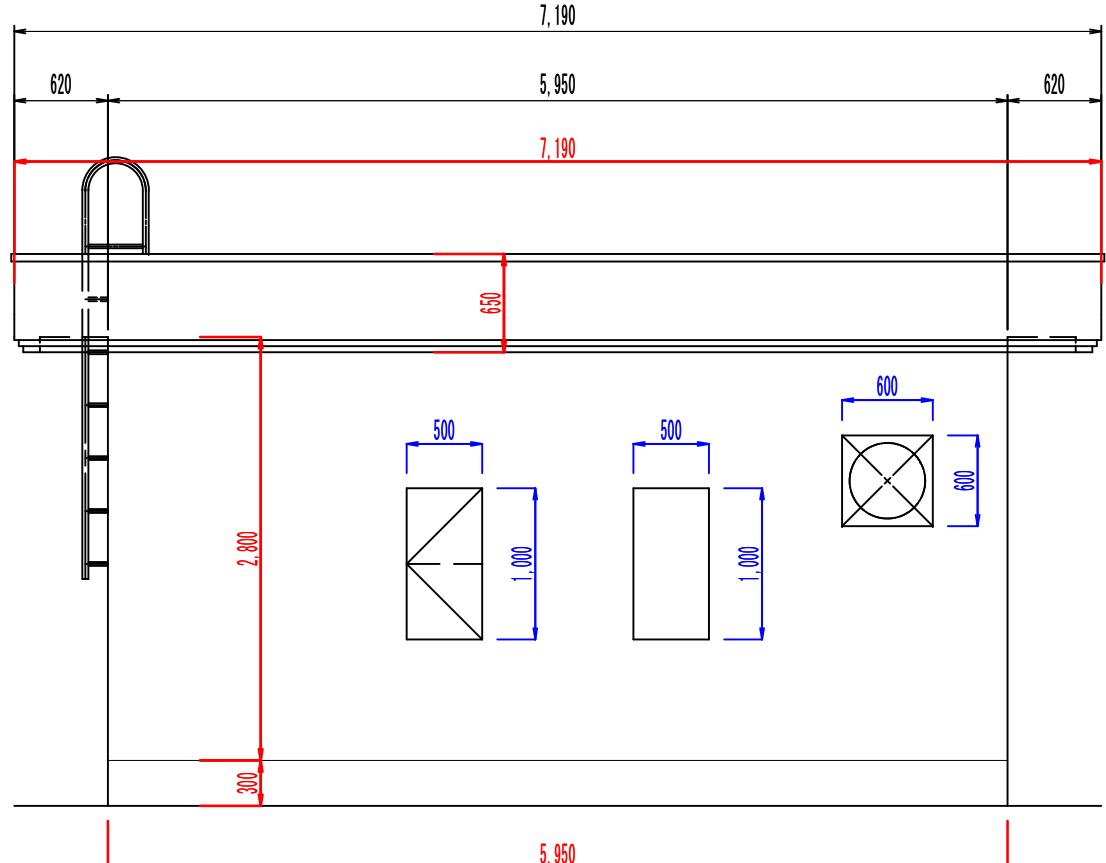
東側立面図 S=1:50



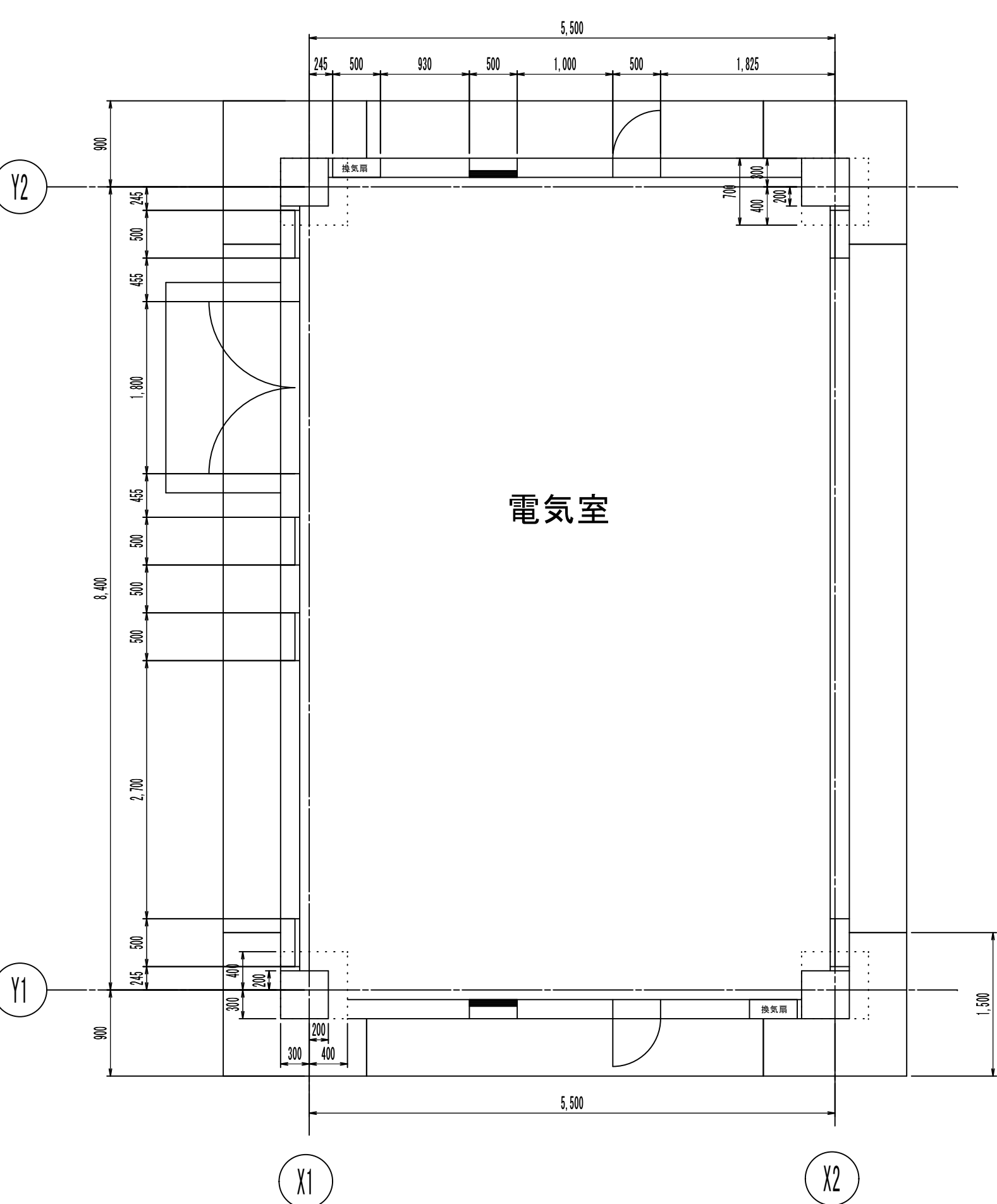
北側立面図 S=1:50



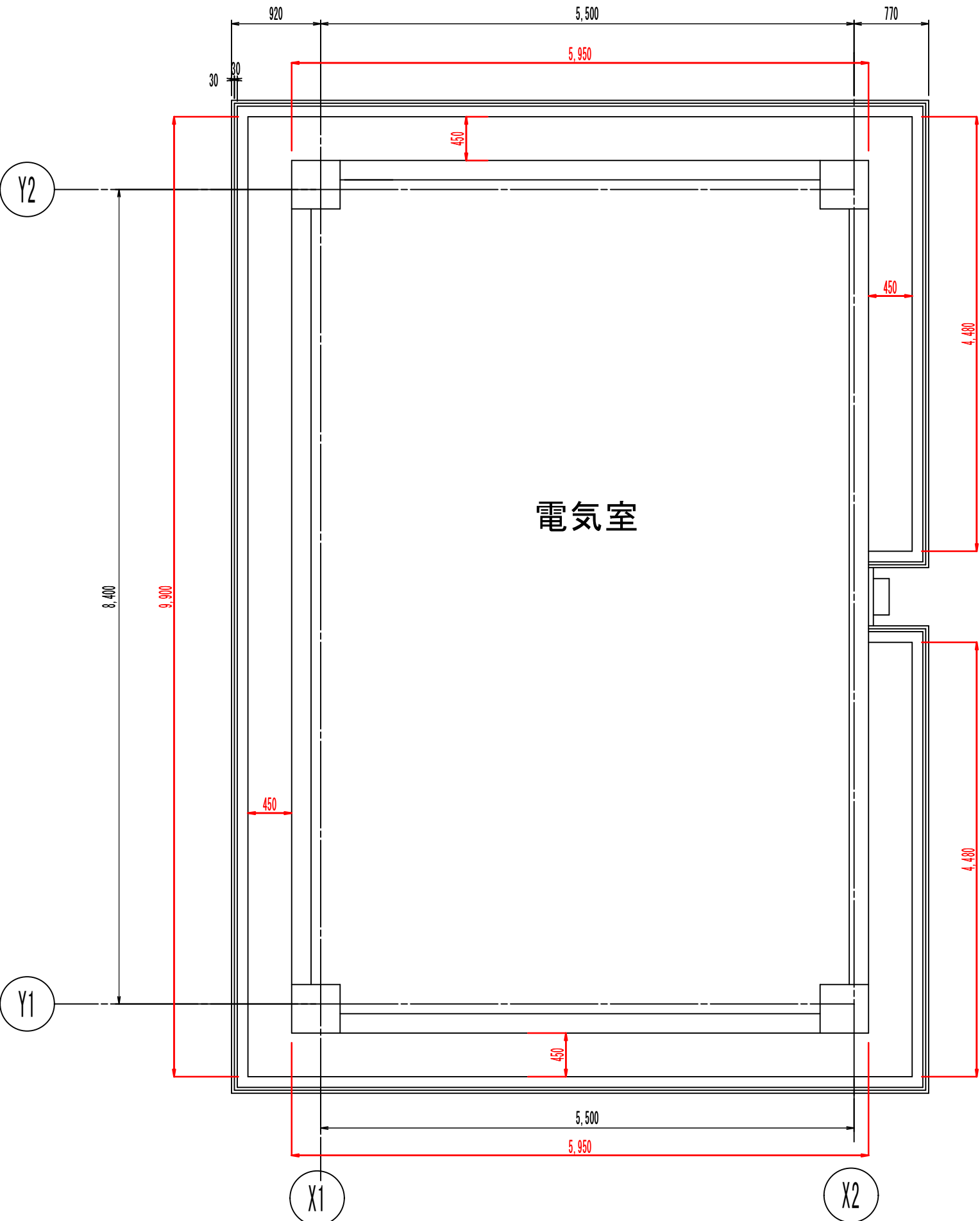
西側立面図 S=1:50



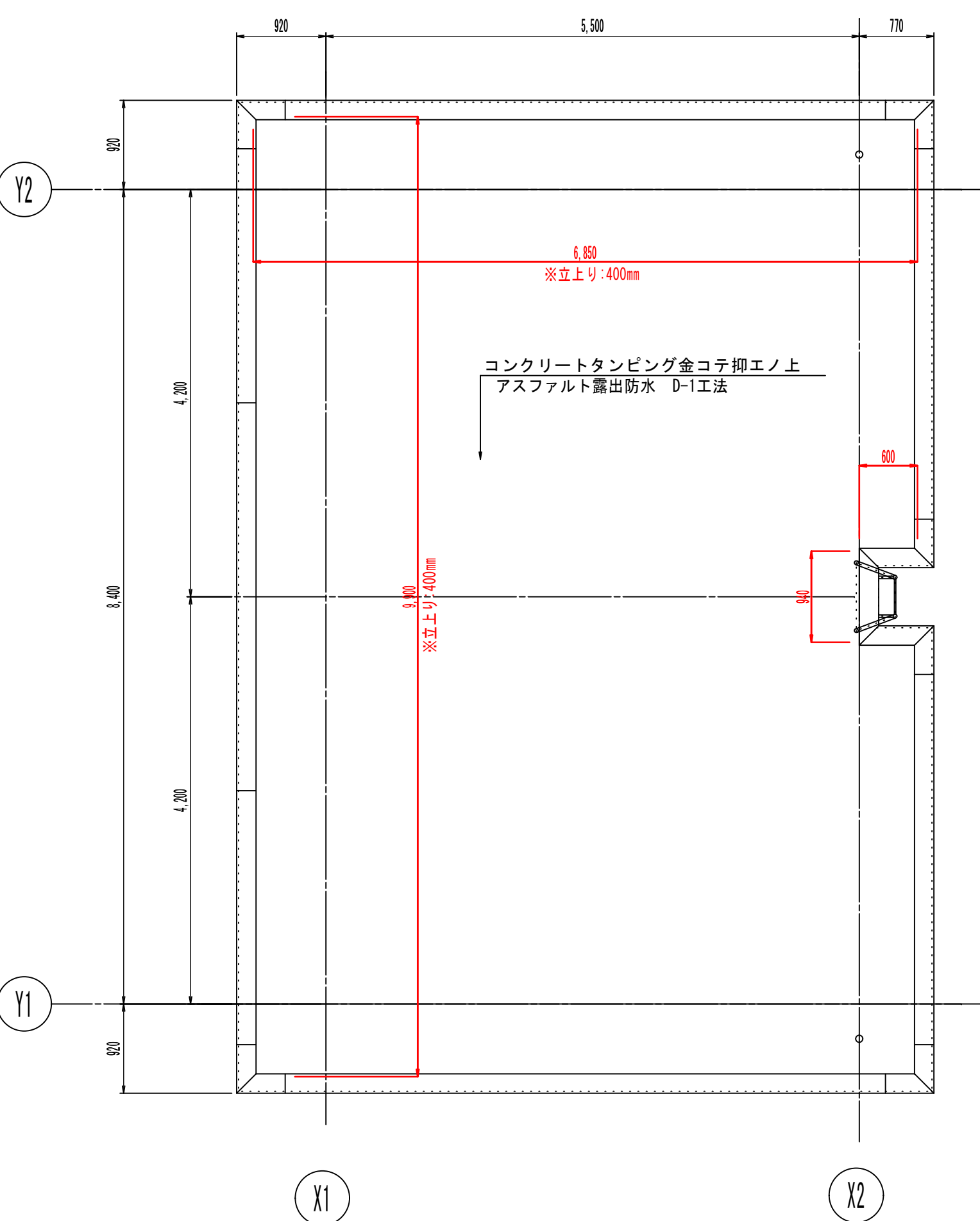
平面図 S=1:50



天井伏図 S=1:50



屋根伏図 S=1:50



事業名	水 道 用 水 供 給 事 業					
工事名	中原調整池電気室塗装工事					
図面名	積算根拠図（電気室：屋上防水面・外壁塗装面）					
縮 尺	図 示		図面番号		15 / 15	
事業主	佐 賀 東 部 水 道 企 業 団					
施工年度	令和5年度	課長		課長補佐	主管係長	担当者